

【周南市子ども・子育て支援ニーズ調査結果（概要）】

1. 調査対象・調査期間・調査方法

調査対象	就学前児童保護者 2,000 人、小学生保護者 2,000 人、中学生保護者 1,000 人、小学校児童・中学校生徒 1,000 人、企業 50 社、子育て支援団体 158 団体
調査期間	令和 6 年 1 月～2 月
調査方法	小学校児童・中学校生徒以外は郵送による配付、郵送もしくは WEB による回収 小学校児童・中学校生徒は学校にて実施、WEB による回収

2. 回収結果

対象者	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	回収率
就学前児童保護者	2,000	842	42.1%
小学生保護者	2,000	929	46.5%
中学生保護者	1,000	437	43.7%
小学校児童・中学校生徒	1,000	938	93.8%
周南市内企業	50	20	40.0%
周南市内子育て支援団体	158	114	72.2%
合計	6,208	3,280	52.8%

3. 調査結果の見方

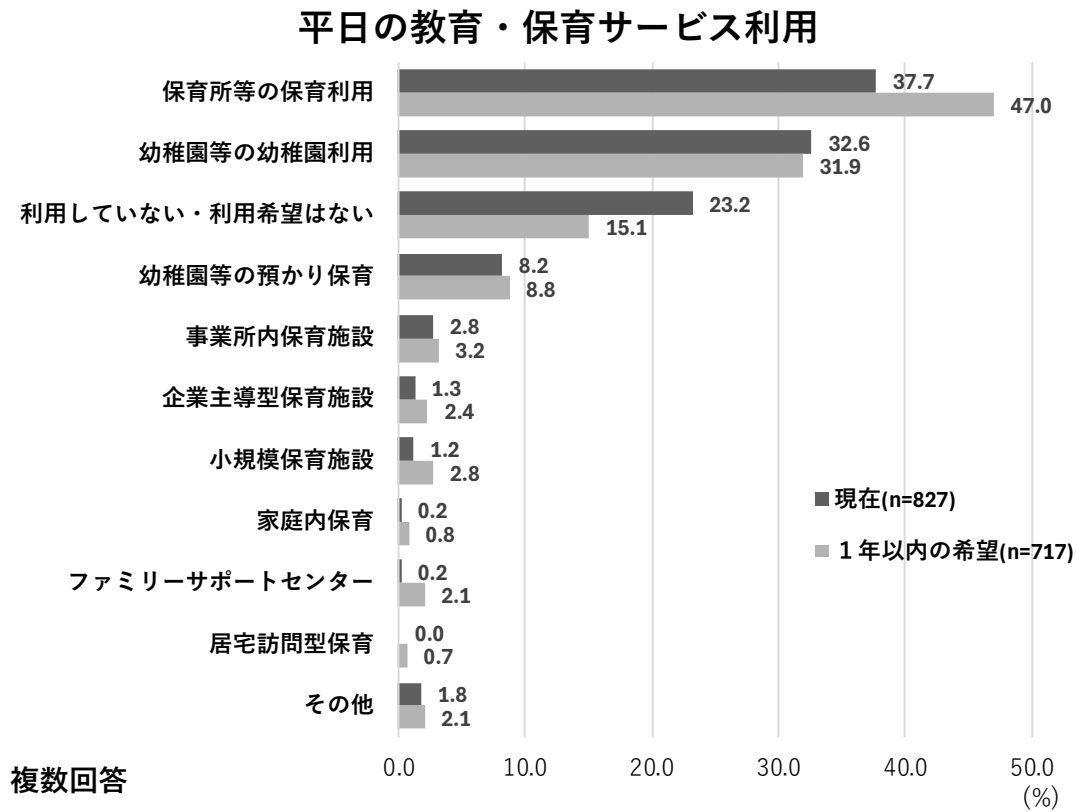
- ・ 回答結果は、有効サンプル数に対して、小数点第 2 位を四捨五入したそれぞれの割合を示しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本資料内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・ 「無回答」（回答が示されていない又は回答の判別が著しく困難なもの）は集計対象から除外しています。
- ・ グラフおよび表の n 数は有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- ・ 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

4. 集計結果概要

(1) 就学前児童保護者

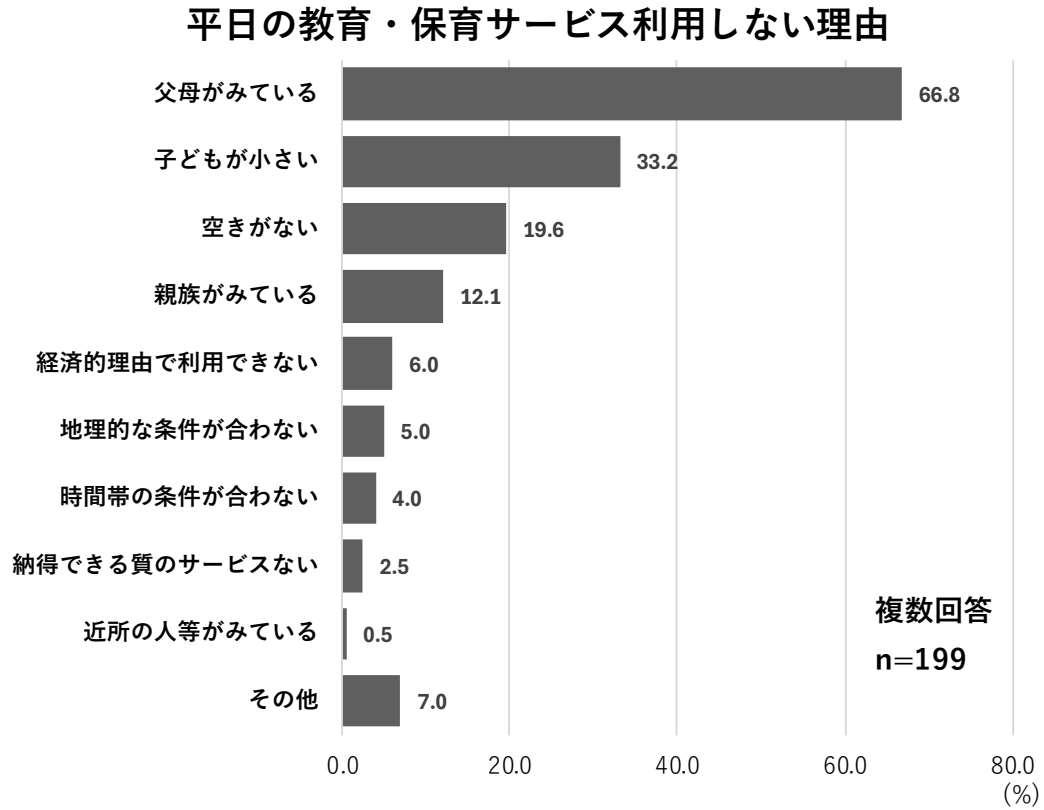
① 平日の教育・保育サービス利用

- ・ 現在の利用、1年以内の希望共に「保育所、認定こども園の保育利用」が最多、次いで「幼稚園、認定こども園の幼稚園利用」、「保育サービスを利用していない、利用希望はない」の順
- ・ 利用していない理由は「父母が子どもをみている」が最多、次いで「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」、「空きがない」の順



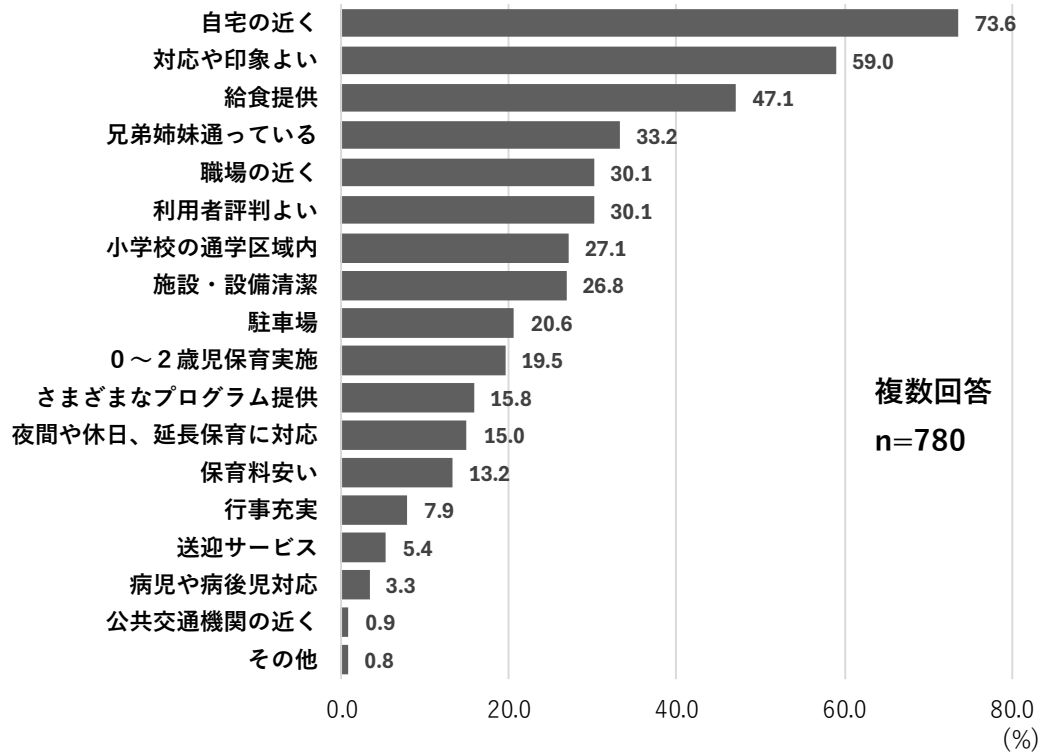
* 棒グラフの項目については「現在」の回答の多い順に表示（「その他」を除く）

- ・ 平日の教育・保育サービスを利用していない理由は「**父母が子どもをみている**」が最多、次いで「**子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている**」、「**空きがない**」の順



- 施設やサービス選択で重視する点は「自宅の近く」が最多、次いで「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」、「給食を提供している」の順

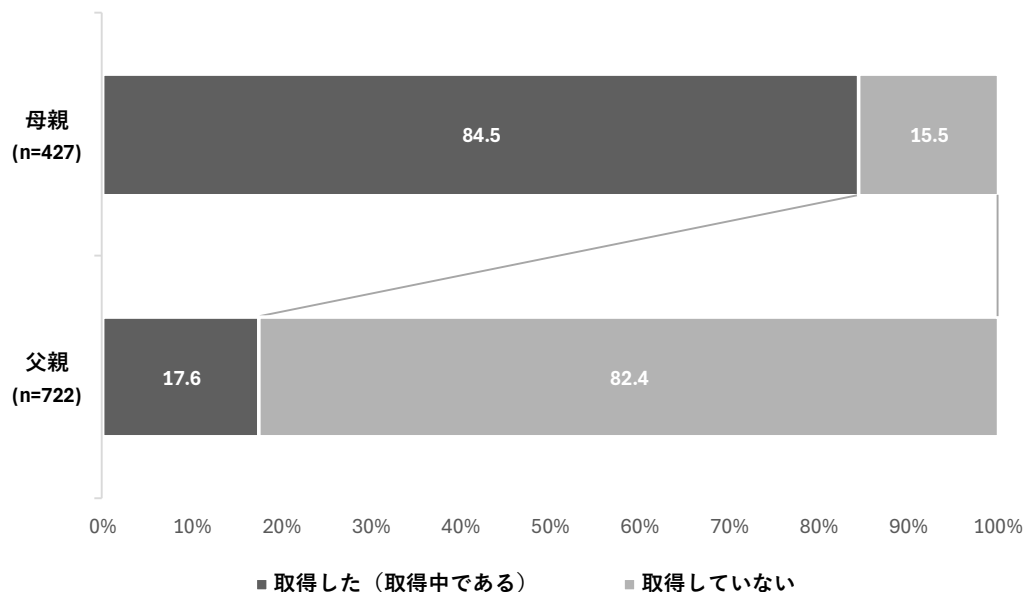
施設やサービス選択で重視する点



② 育児休業取得

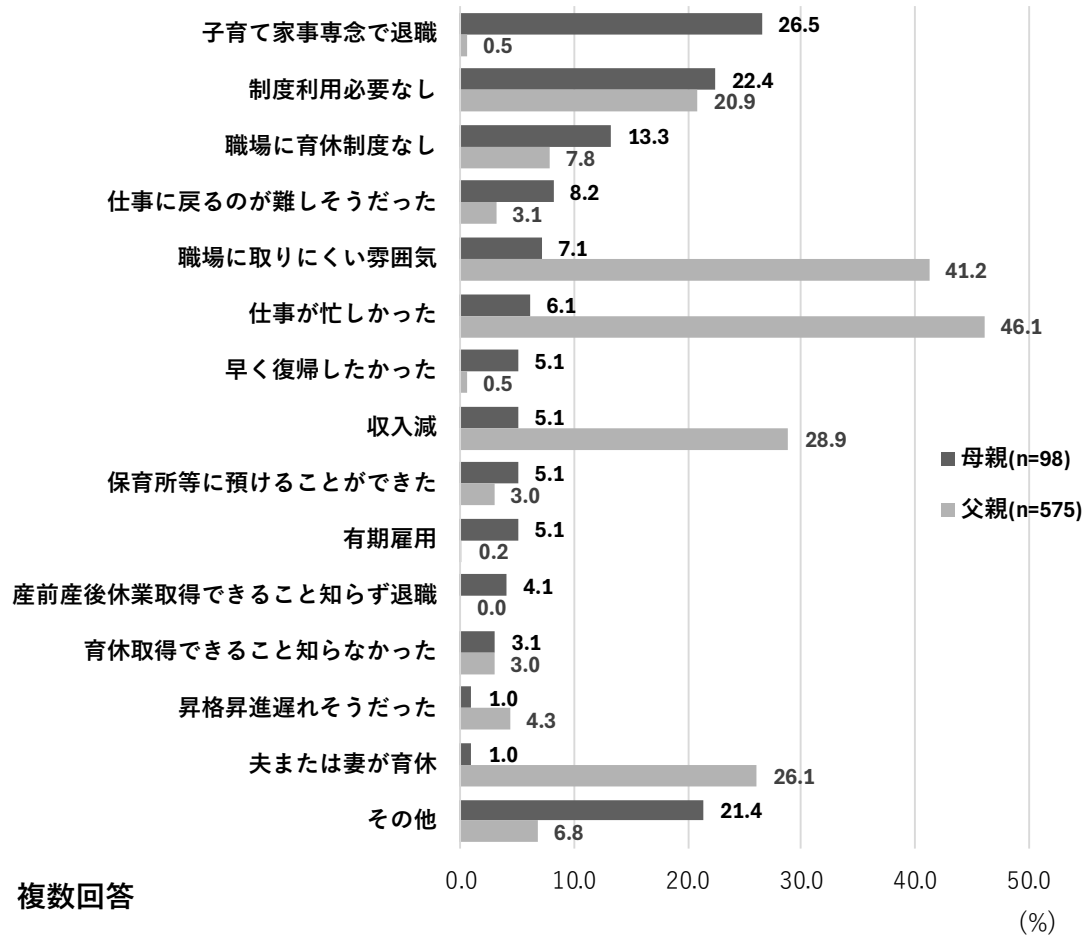
- 母親の84.5%が育児休業取得、父親は82.4%が取得せず

育休取得



- ・ 母親が育児休業を取得していない理由は「子育てや家事に専念するため退職した」が最多、次いで「妻または夫が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」、「その他」の順
- ・ 父親が育児休業を取得していない理由は「仕事が忙しかった」が最多、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の順

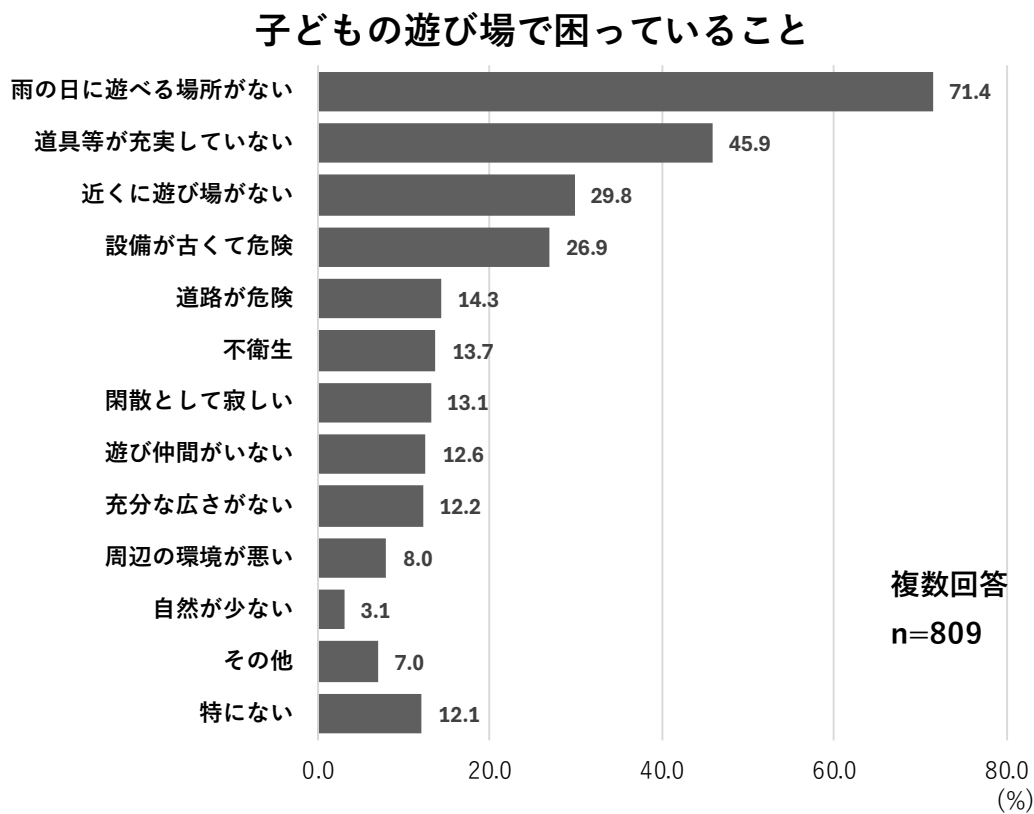
育休取得していない理由



* 棒グラフの項目については母親における回答の多い順に表示（「その他」を除く）

③ 子どもの遊び場で困っていること

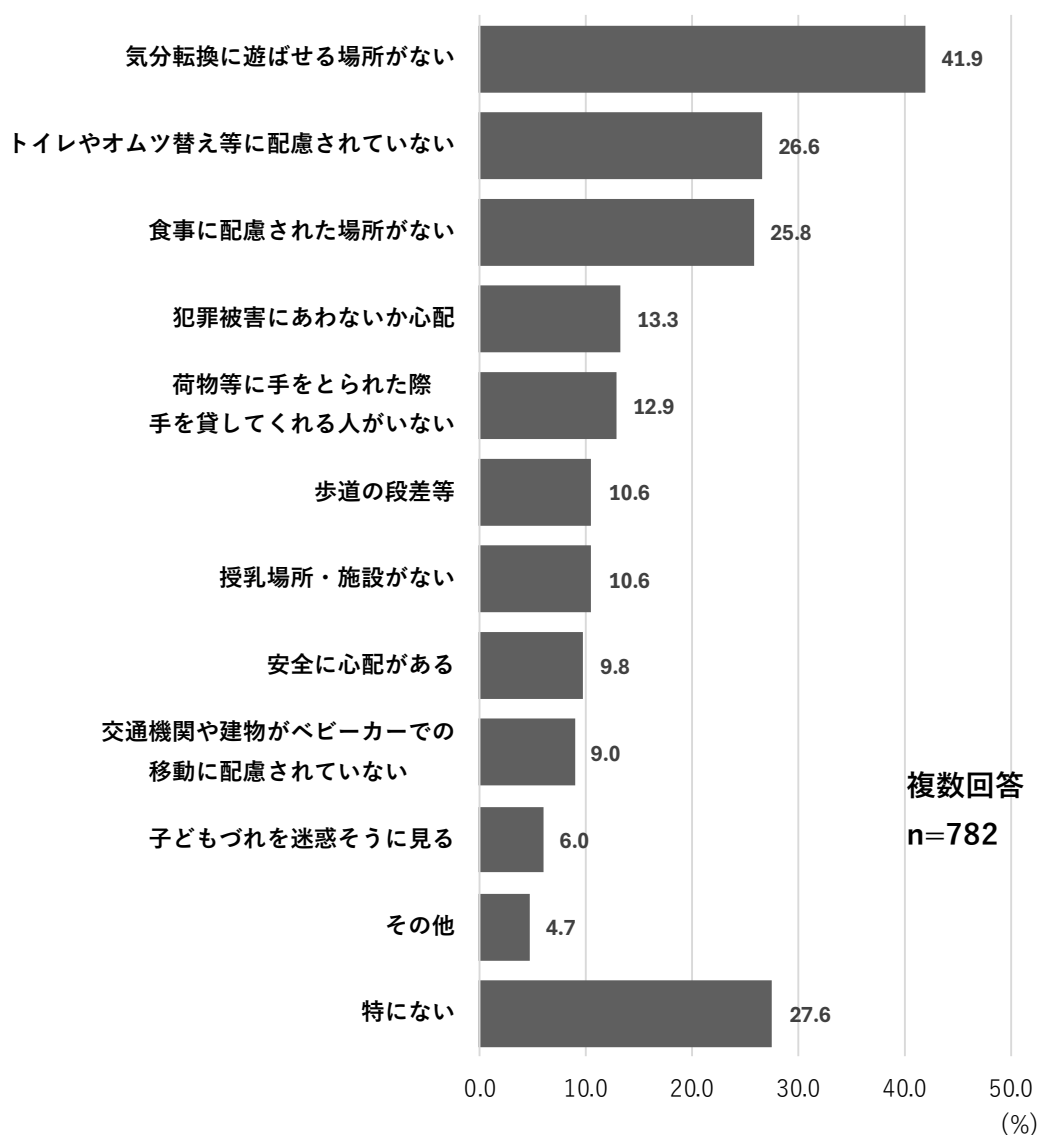
- ・ 「雨の日に遊べる場所がない」が最多、次いで「遊具等の種類が充実していない」、「近くに遊び場がない」の順



④ 子どもと外出する際に困っていること

- ・ 「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない」が最多、次いで「トイレやおムツ替え、親子での移動に配慮されていない」、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がない」の順

子どもと外出する際に困っていること

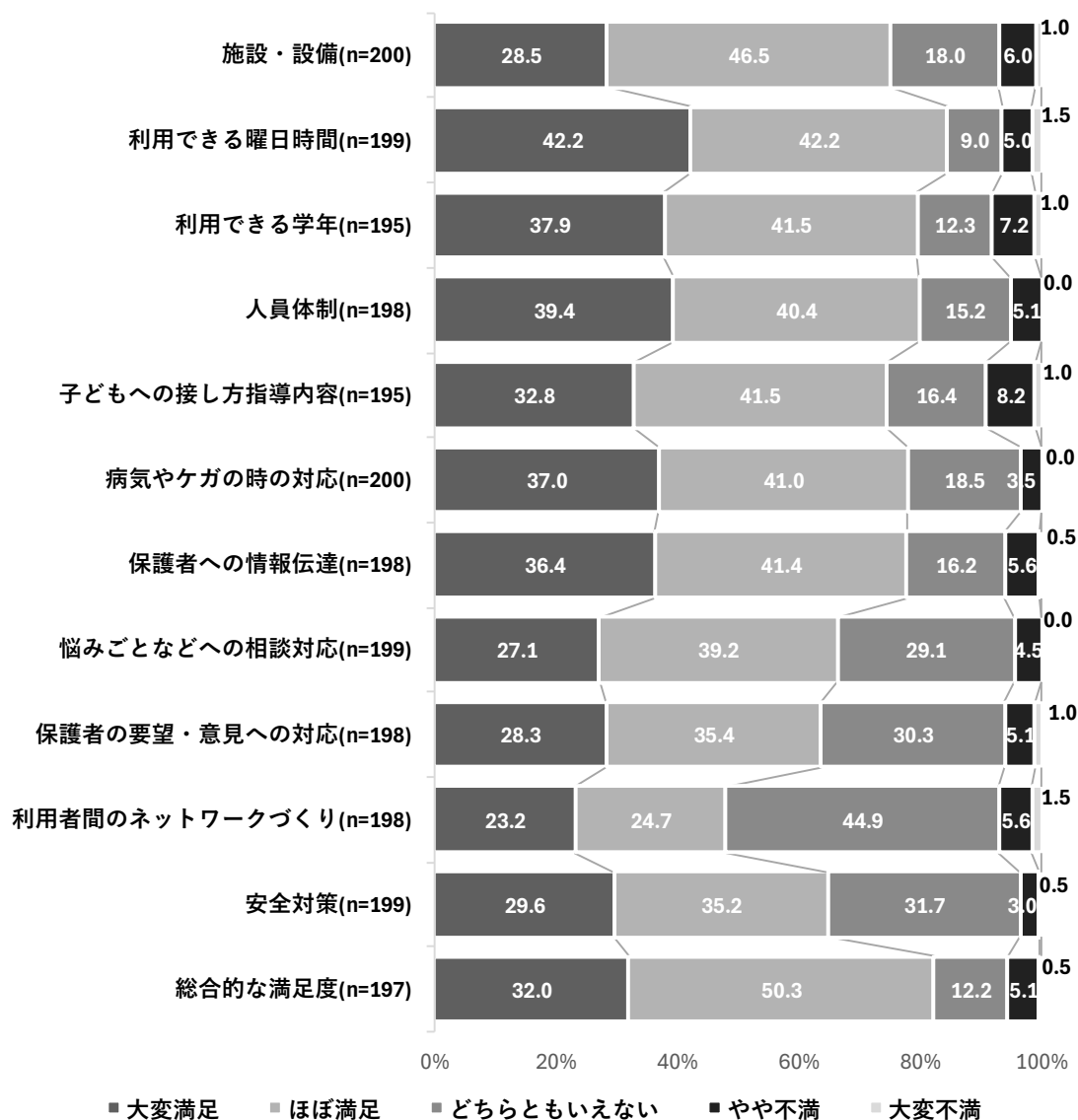


(2) 小学生保護者

① 児童クラブについて

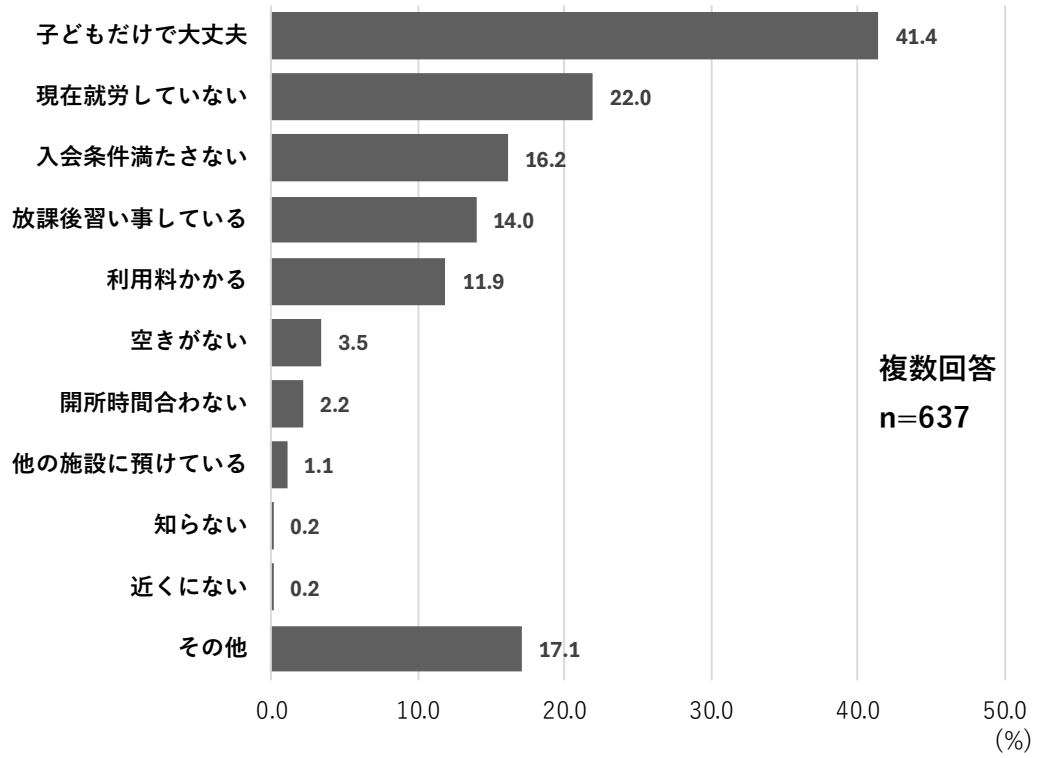
- ・ 「大変満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合の高い項目上位3件は、“利用できる曜日や時間”、“職員などの配置状況(人員体制)”、“利用できる学年”
- ・ 「やや不満」と「大変不満」を合わせた割合の高い項目上位3件は、“子どもへの接し方・指導内容”、“利用できる学年”、“利用者間のネットワークづくり”

児童クラブ満足度



- ・ 児童クラブを利用していない理由は「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が最多、次いで「現在就労していないから」、「就労しているが、児童クラブの入会要件を満たさないから」の順

児童クラブを利用していない理由

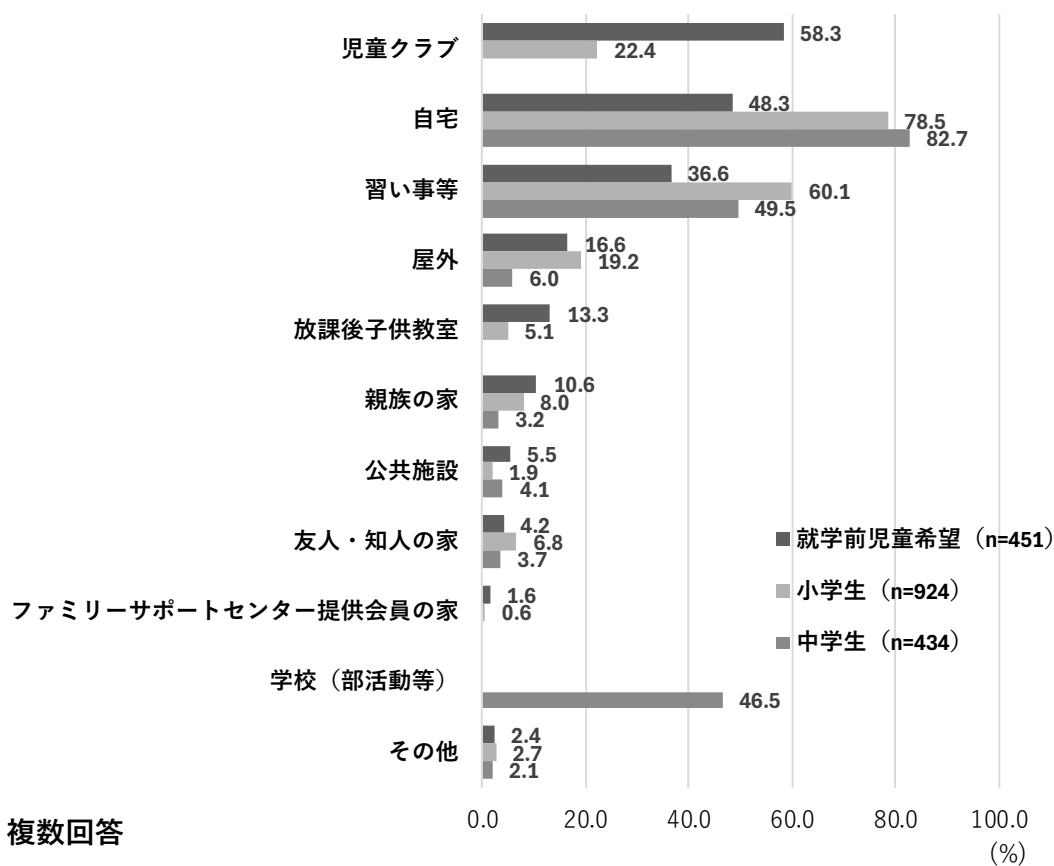


(3) 就学前児童・小学生・中学生保護者共通項目

① 放課後の過ごし方

- ・ 就学前児童保護者における小学校入学後の希望は「児童クラブ」が最多、次いで「自宅」「習い事・スポーツ活動」の順
- ・ 小学生保護者は「自宅」が最多、次いで「習い事・スポーツ活動」「児童クラブ」の順
- ・ 中学生保護者は「自宅」が最多、次いで「習い事・スポーツ活動」「学校（部活動等）」の順

放課後の過ごし方

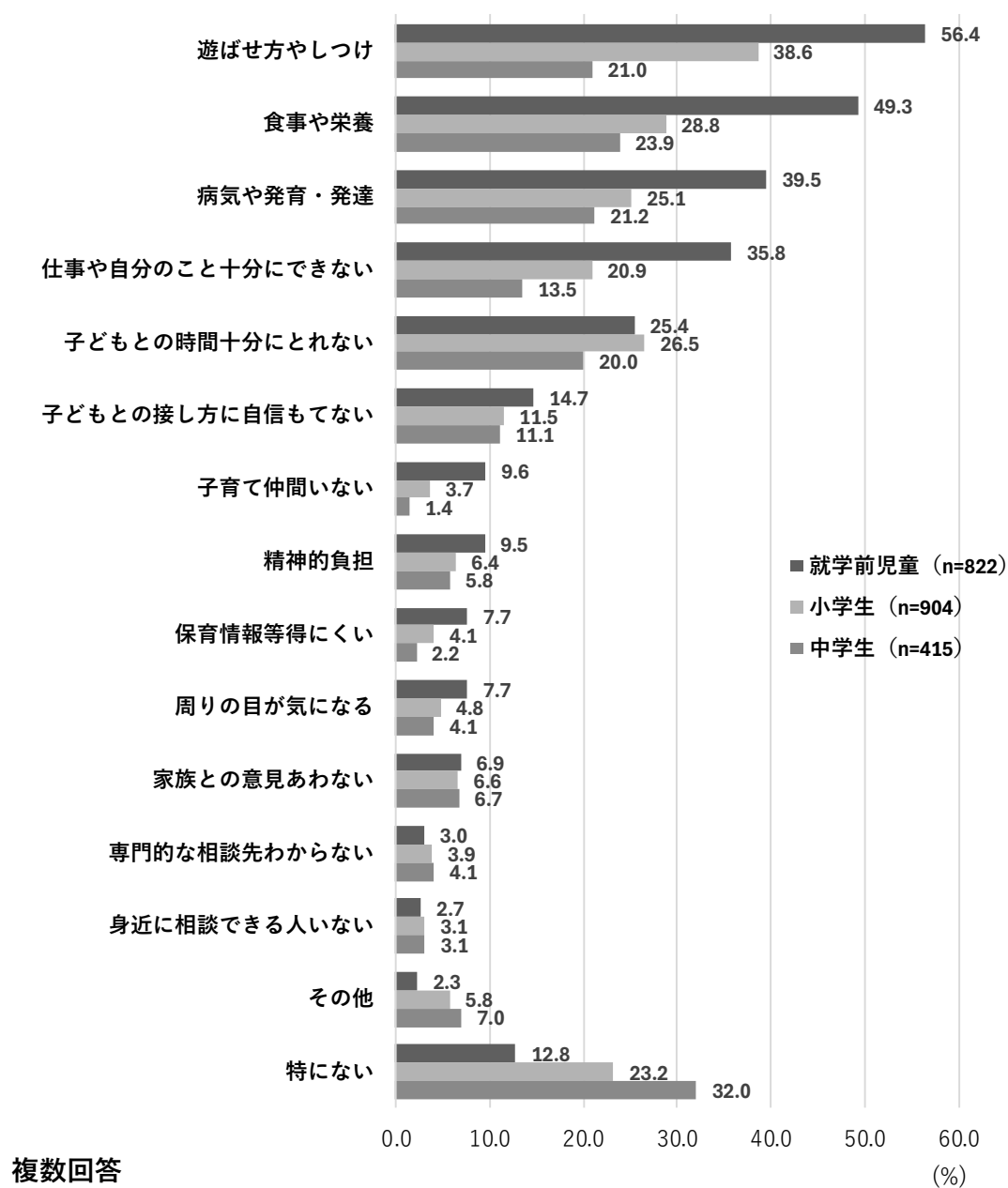


* 就学前児童・小学生・中学生保護者共通項目の棒グラフの項目については、就学前児童保護者における回答の多い順に表示（「その他」「特になし」を除く）

② 子育てで悩んでいること等

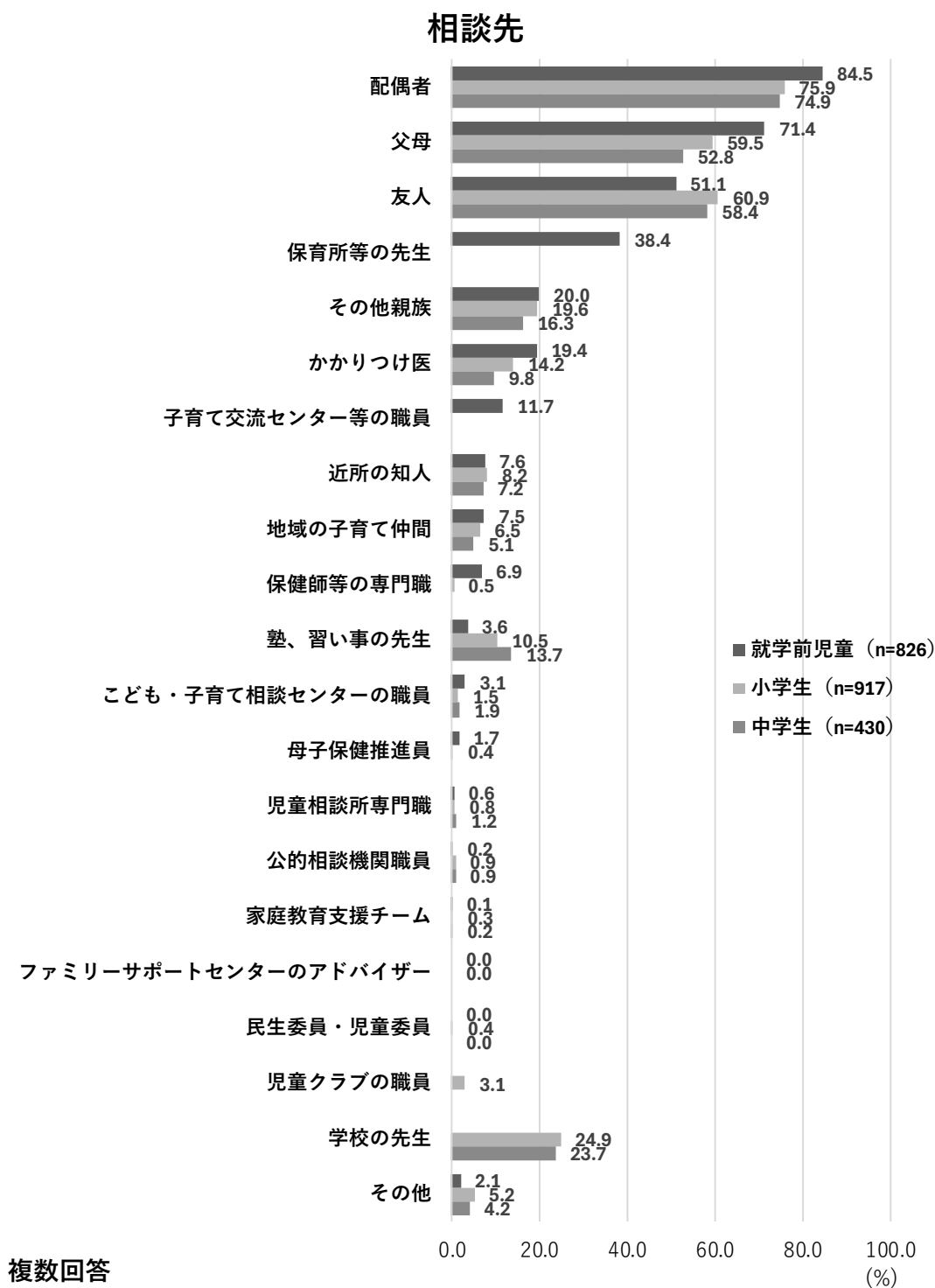
- ・ 就学前児童保護者は「子どもの遊ばせ方やしつけについて」が最多、次いで「子どもの食事や栄養について」、「子どもの病気や発育・発達について」の順
- ・ 小学生保護者は「子どもの遊ばせ方やしつけについて」が最多、次いで「子どもの食事や栄養について」、「子どもとの時間が十分にとれない」の順
- ・ 中学生保護者は「悩んでいることは特にない」が最多、次いで「子どもの食事や栄養について」、「子どもの病気や発育について」の順

子育てで悩んでいること等



③ 相談先

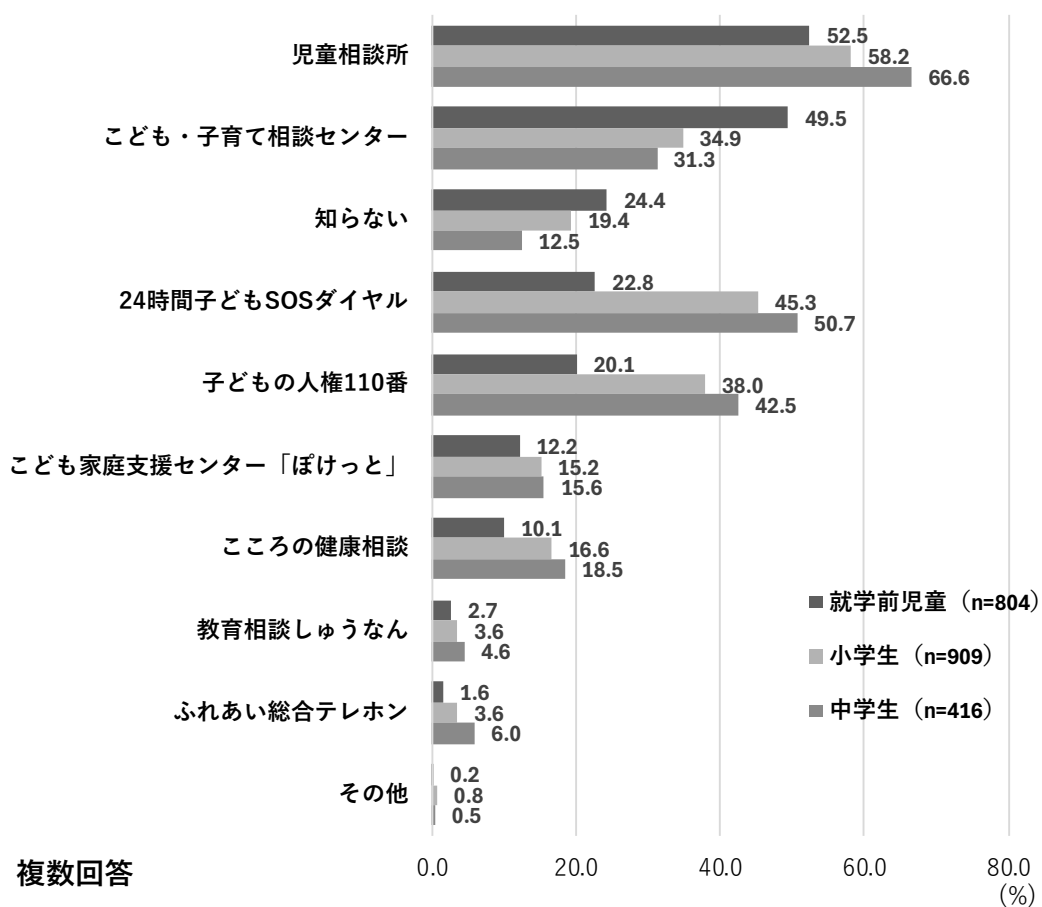
- ・ 就学前児童保護者は「配偶者」が最多、次いで「父母（子どもの祖父母）」、「友人」の順
- ・ 小学生保護者と中学生保護者は「配偶者」が最多、次いで「友人」、「父母（子どもの祖父母）」の順



④ 相談先窓口認知度

- ・ 就学前児童保護者は「児童相談所」が最多、次いで「こども・子育て相談センター」、「知らない」の順
- ・ 小学生保護者と中学生保護者は「児童相談所」が最多、次いで「24時間子どもSOSダイヤル」、「子どもの人権110番」の順

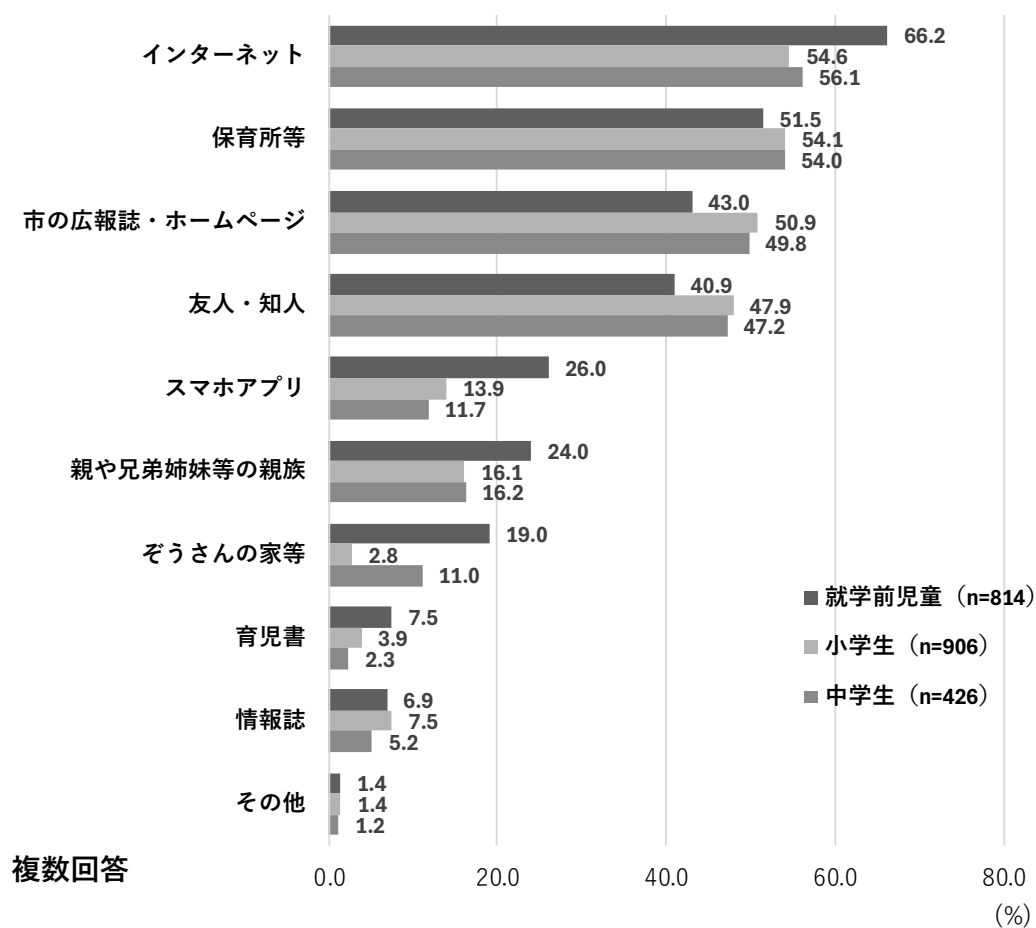
相談先窓口認知度



⑤ 子育て情報入手方法

- 就学前児童保護者・小学生保護者・中学生保護者のいずれも「インターネット」が最多、次いで「保育所・幼稚園・認定こども園等」、「市の広報誌・ホームページ」の順

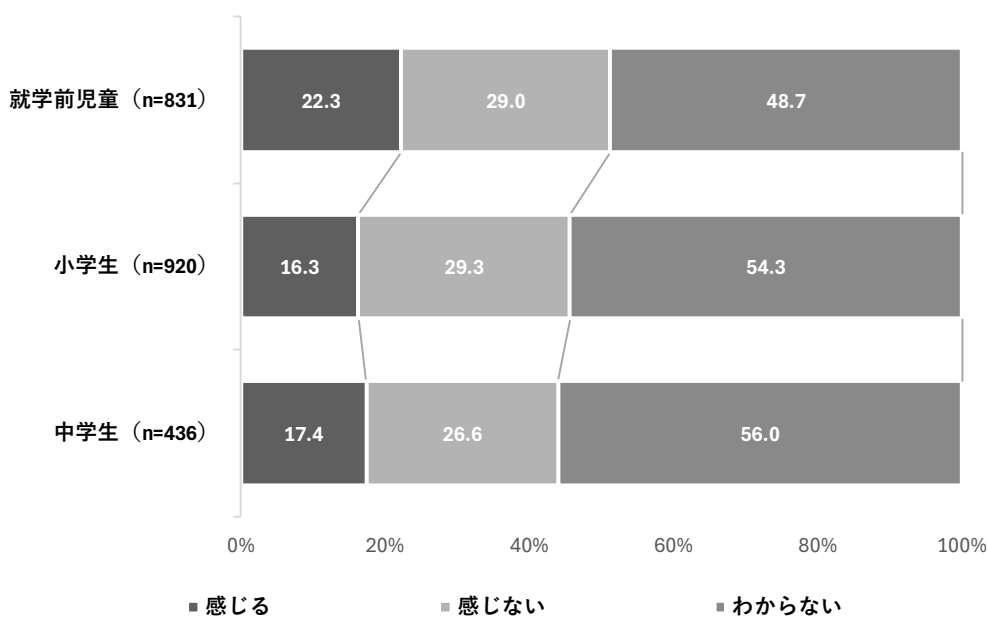
子育て情報入手方法



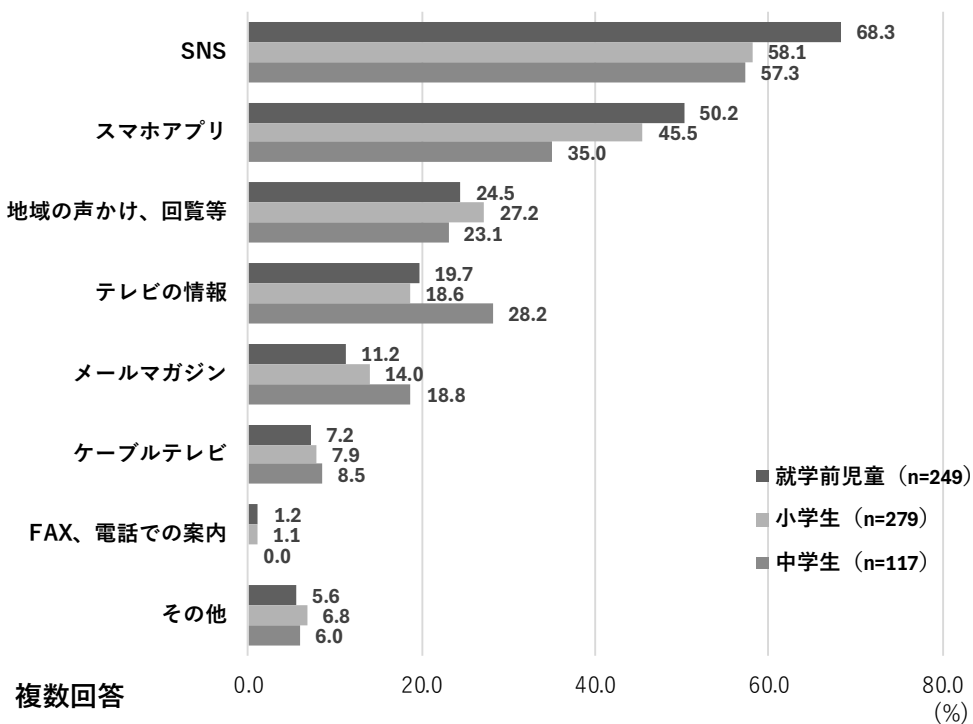
⑥ 市の子育て支援サービス情報入手しやすいか、希望する情報入手方法

- ・ 市の子育て支援サービスの情報が入手しやすいかについて、就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「感じない」が「感じる」を上回った
- ・ 「感じない」と回答した人の希望する情報入手方法については、就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「SNS」が最多、次いで「スマホアプリ」であり、3番目は就学前児童保護者と小学生保護者が「地域の声かけ、回覧等」、中学生保護者は「テレビの情報」

子育て情報入手しやすいと感じるか



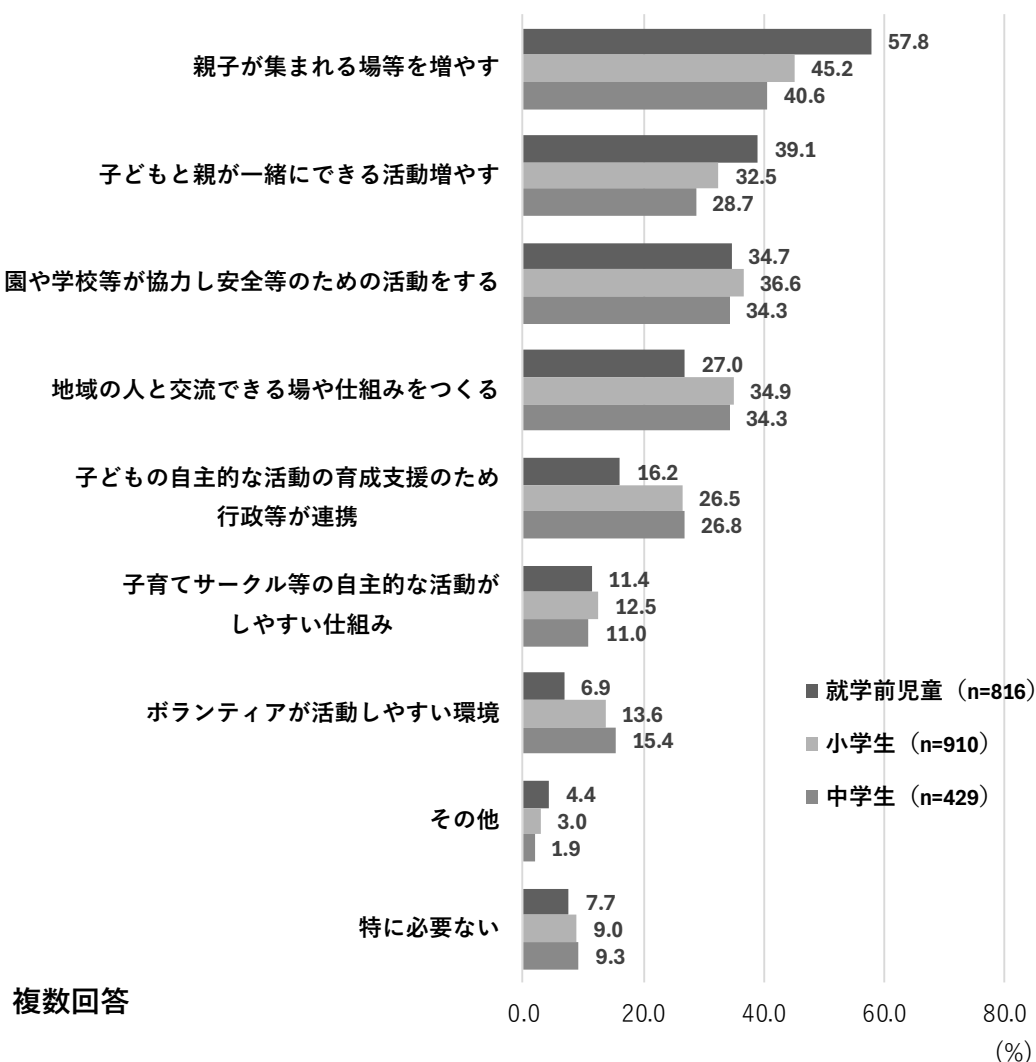
希望する子育て情報入手方法



⑦ 地域で子育てを支えるために必要なこと

- ・ 就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「子育て中の親子が集まれる場や遊べる場を増やす」が最多
- ・ 次いで就学前児童保護者は「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」、「幼稚園や保育所等の園、学校、保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする」の順
- ・ 小学生保護者と中学生保護者は「幼稚園や保育所等の園、学校、保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする」、「子育て中の人や子どもが、地域のさまざまな世代の人と交流できる場や仕組みをつくる」の順（中学生保護者は同率）

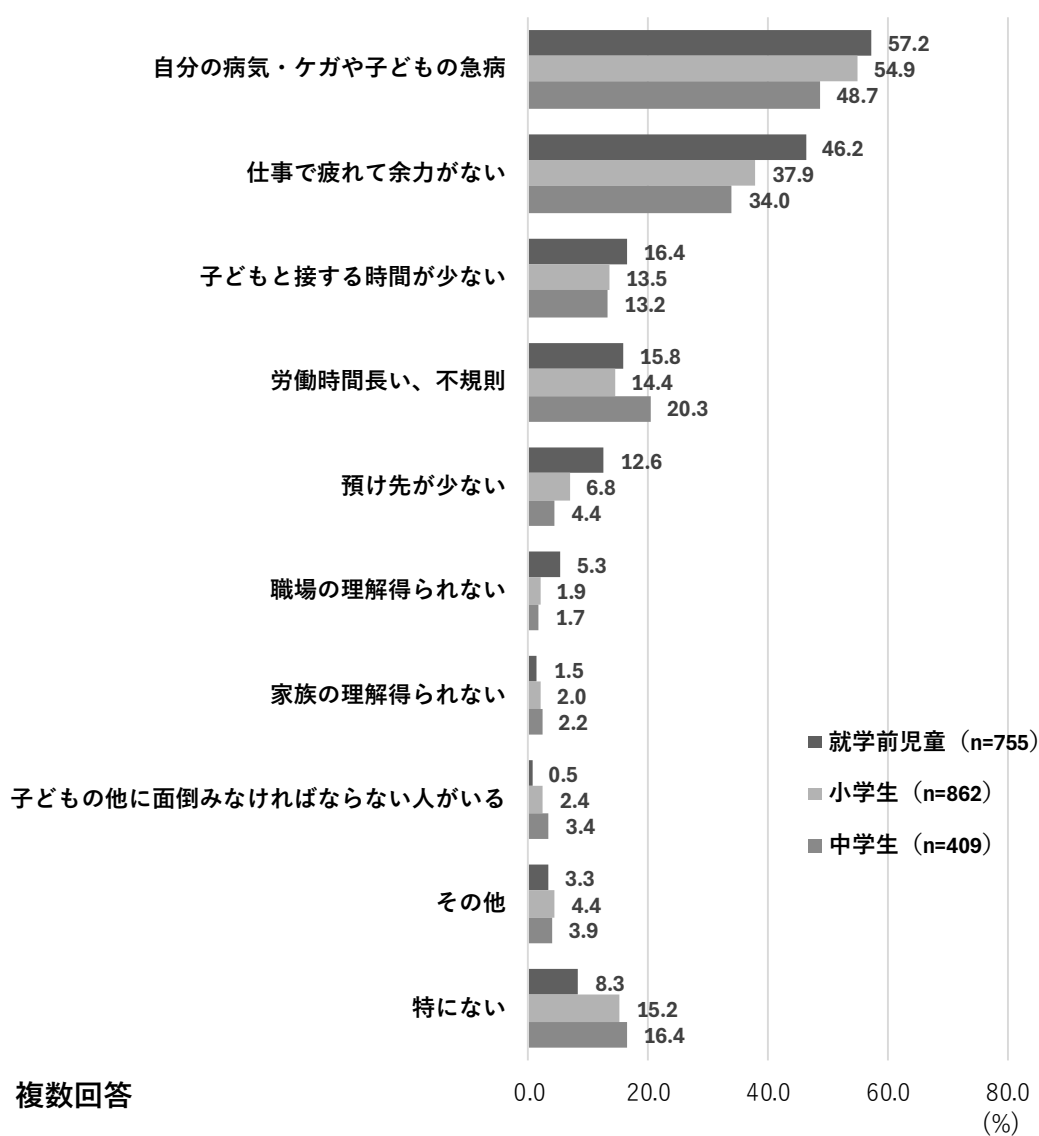
地域で子育てを支えるために必要なこと



⑧ 仕事と子育ての両立で大変なこと

- ・ 就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になったときの対応」が最多、次いで「仕事で疲れて子育ての余力がない」
- ・ 3番目に多いのが、就学前児童保護者は「子どもと接する時間が少ない」、小学生保護者は「特にない」、中学生保護者は「労働時間が長い、不規則」

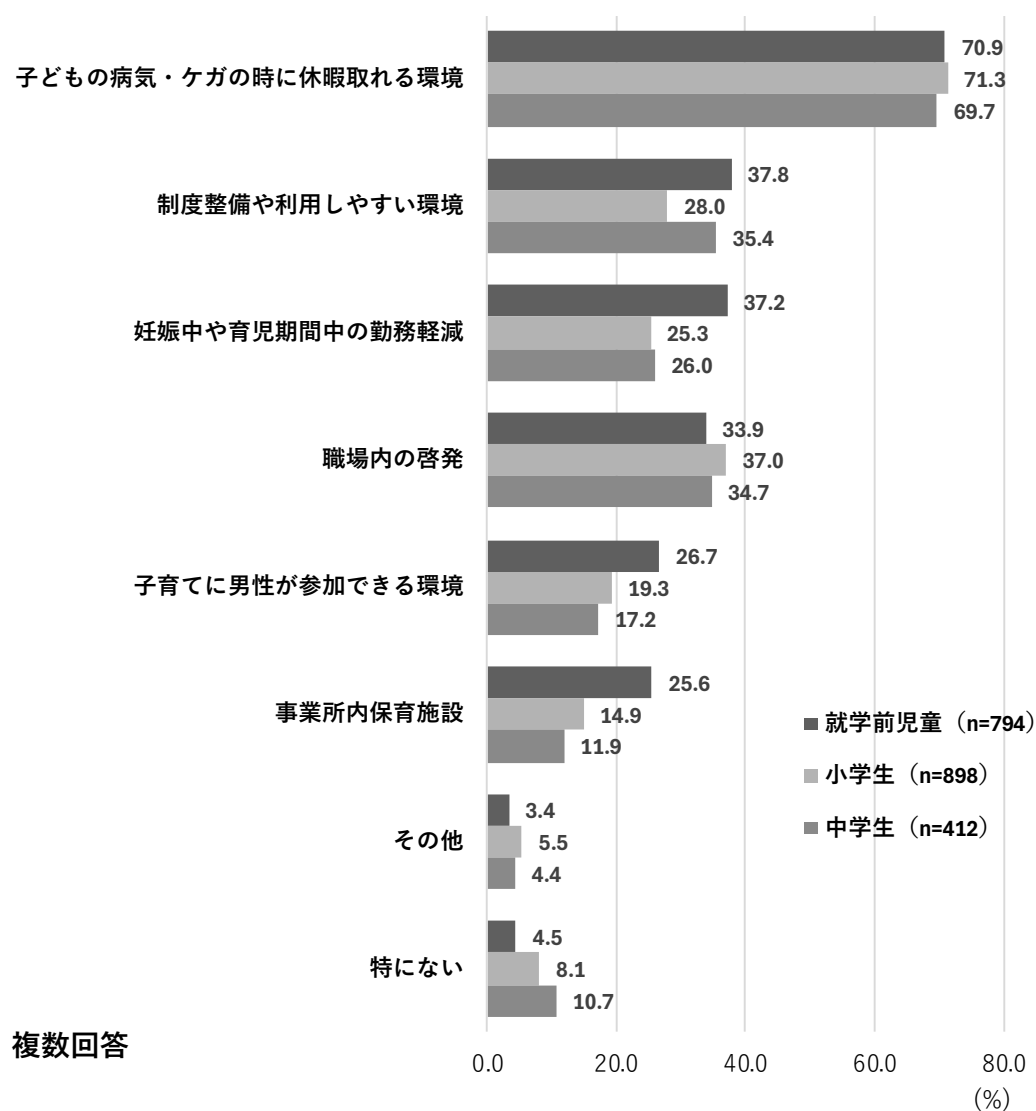
仕事と子育ての両立で大変なこと



⑨ 仕事と子育ての両立に向けて企業が取り組むこと

- ・ 就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「子どもが病気やケガの時などに休暇を取れる環境をつくる」が最多
- ・ 次いで就学前児童保護者は「育児休業制度や再雇用制度の整備や、制度を利用しやすい環境をつくる」、「妊娠中や育児期間中の勤務を軽減する」の順
- ・ 小学生保護者は「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う」、「育児休業制度や再雇用制度の整備や、制度を利用しやすい環境をつくる」の順
- ・ 中学生保護者は「育児休業制度や再雇用制度の整備や、制度を利用しやすい環境をつくる」、「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う」の順

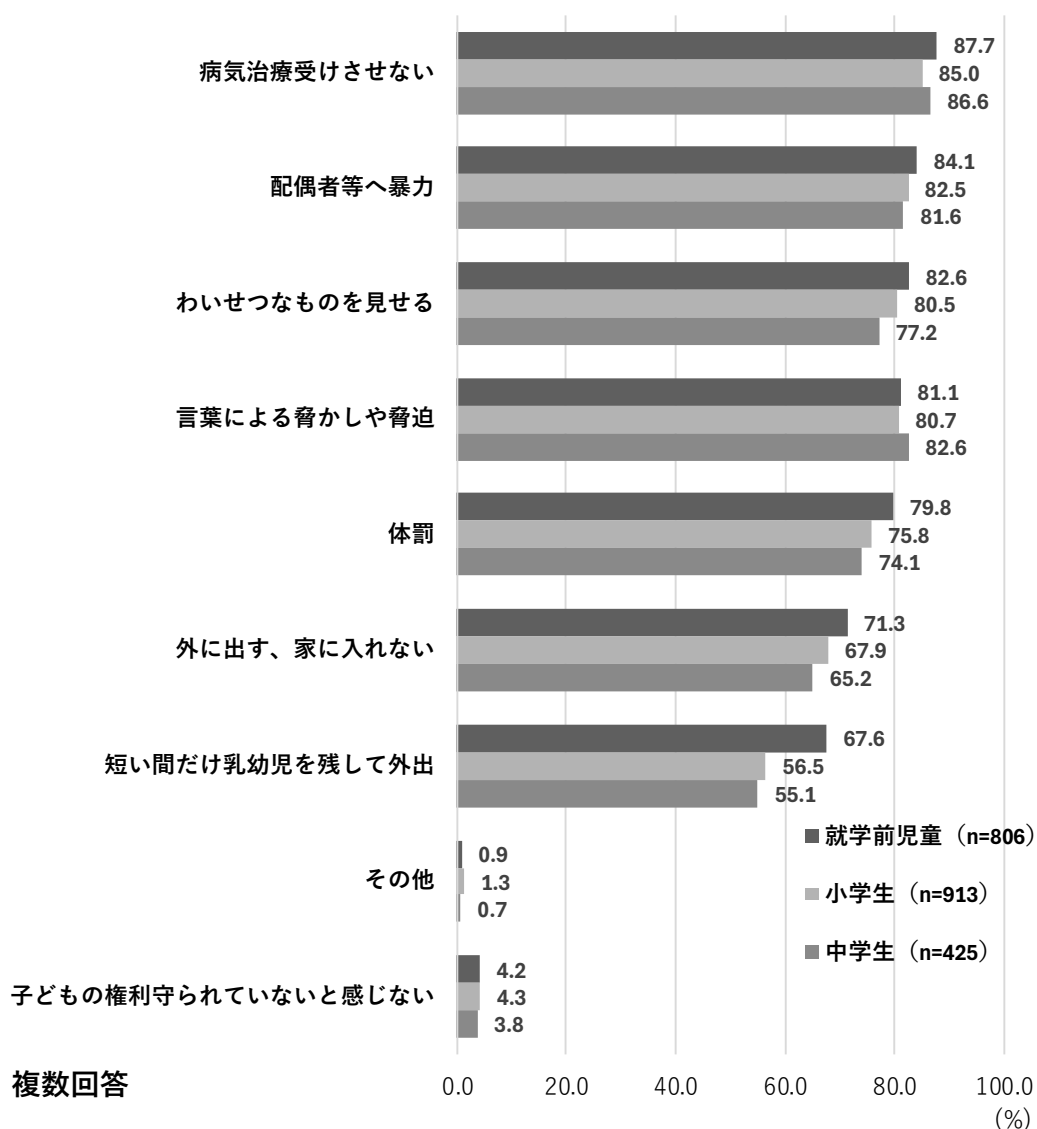
仕事と子育ての両立に向けて企業が取り組むこと



⑩ 子どもの権利が守られていないと感じること

- ・ 就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「子どもに必要な病気の治療を受けさせない」が最多
- ・ 次いで就学前児童保護者は「子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力を振るう」、「子どもにわいせつなものを見せる」
- ・ 小学生保護者は「子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力を振るう」、「言葉による脅かしや脅迫をする」の順
- ・ 中学生保護者は「言葉による脅かしや脅迫をする」、「子どもに見える場所で、配偶者や他の家族へ暴力を振るう」の順

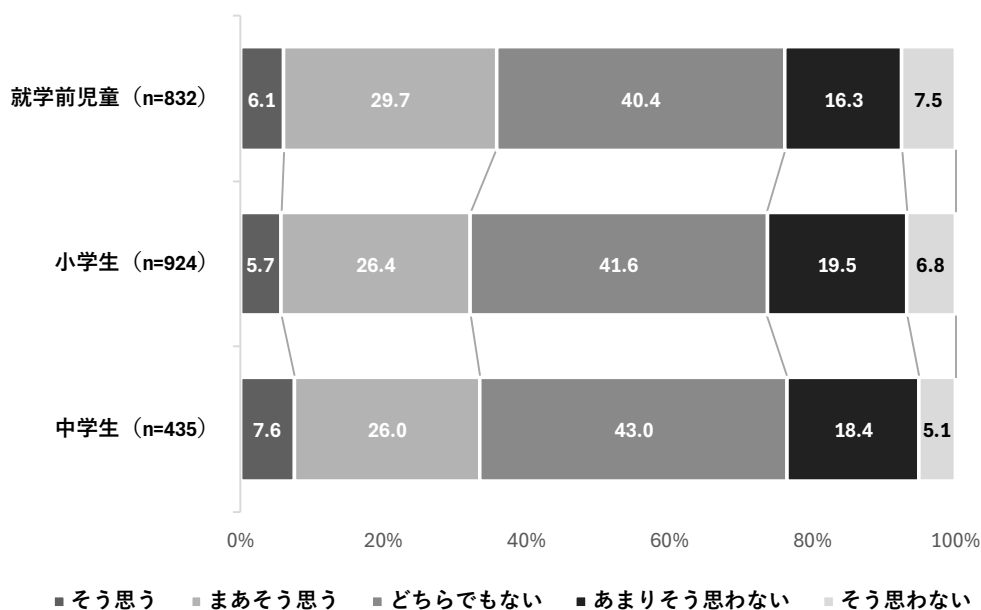
子どもの権利が守られていないと感じること



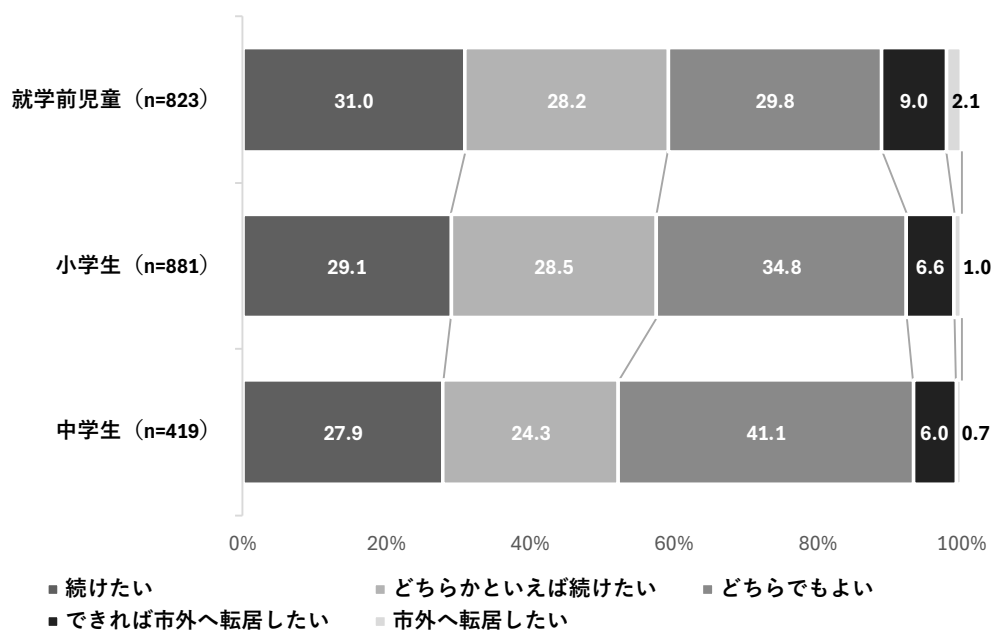
⑪ 周南市での子育てについて

- 周南市は子育てしやすいまちかについて、就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「そう思う」と「まあそう思う」の合計が「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計を上回った
- 今後も周南市で子育てをしたいかについては、就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「続けたい」と「どちらかといえば続けたい」の合計が「できれば市外へ転居したい」と「市外へ転居したい」の合計を上回った

周南市は子育てしやすいまちか

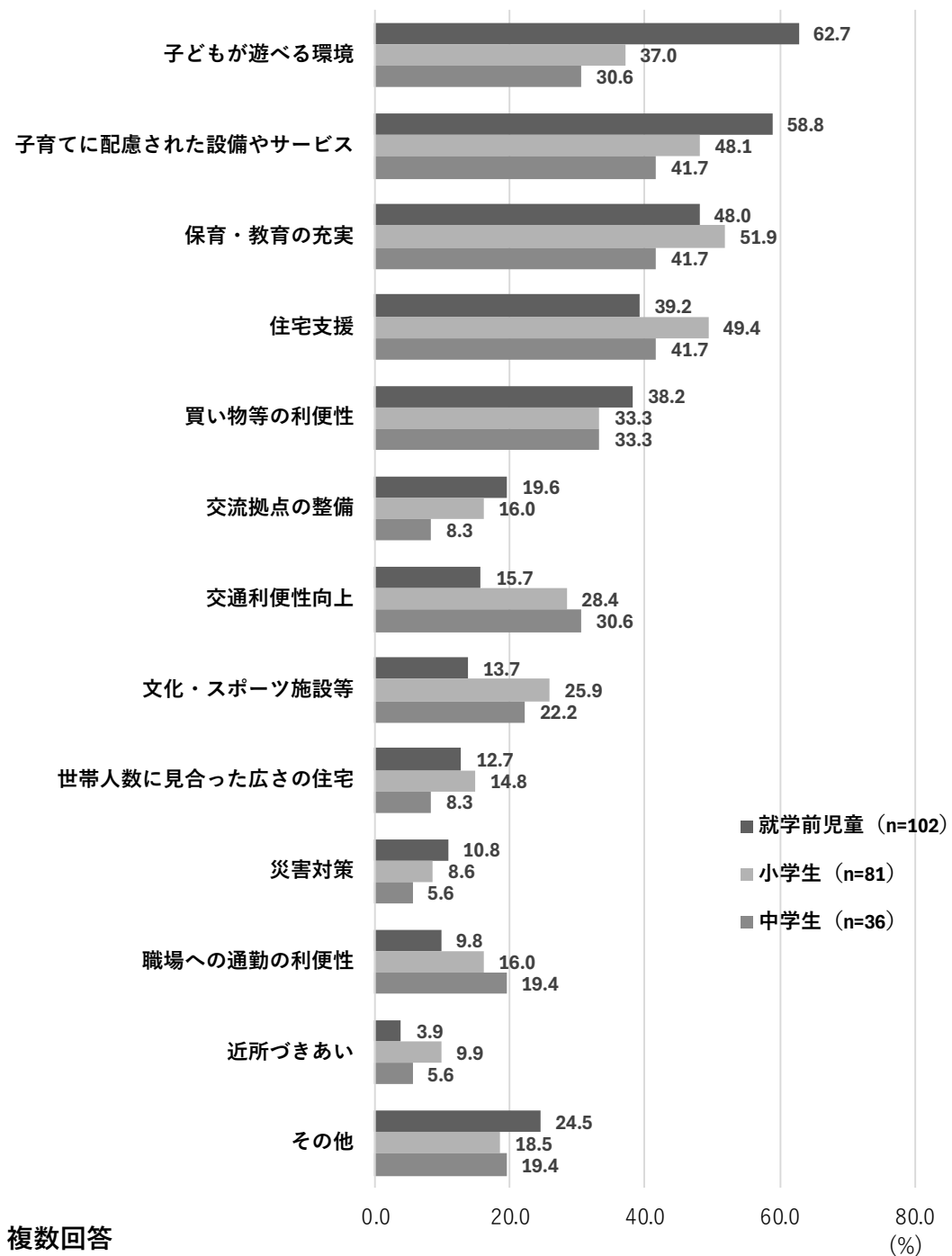


今後も周南市で子育てをしたいか



- ・ 「できれば市外へ転居したい」もしくは「市外へ転居したい」と回答した人の、周南市で子育てを続けるために大切なことについては、就学前児童保護者は「子どもが遊べる環境」が最多、次いで「子育てに配慮された設備やサービス」、「保育・教育の充実」の順
- ・ 小学生保護者は「保育・教育の充実」が最多、次いで「子育て世帯への住宅支援」、「子育てに配慮された設備やサービス」の順
- ・ 中学生保護者は「保育・教育の充実」、「子育て世帯への住宅支援」、「子育てに配慮された設備やサービス」が同率で最多

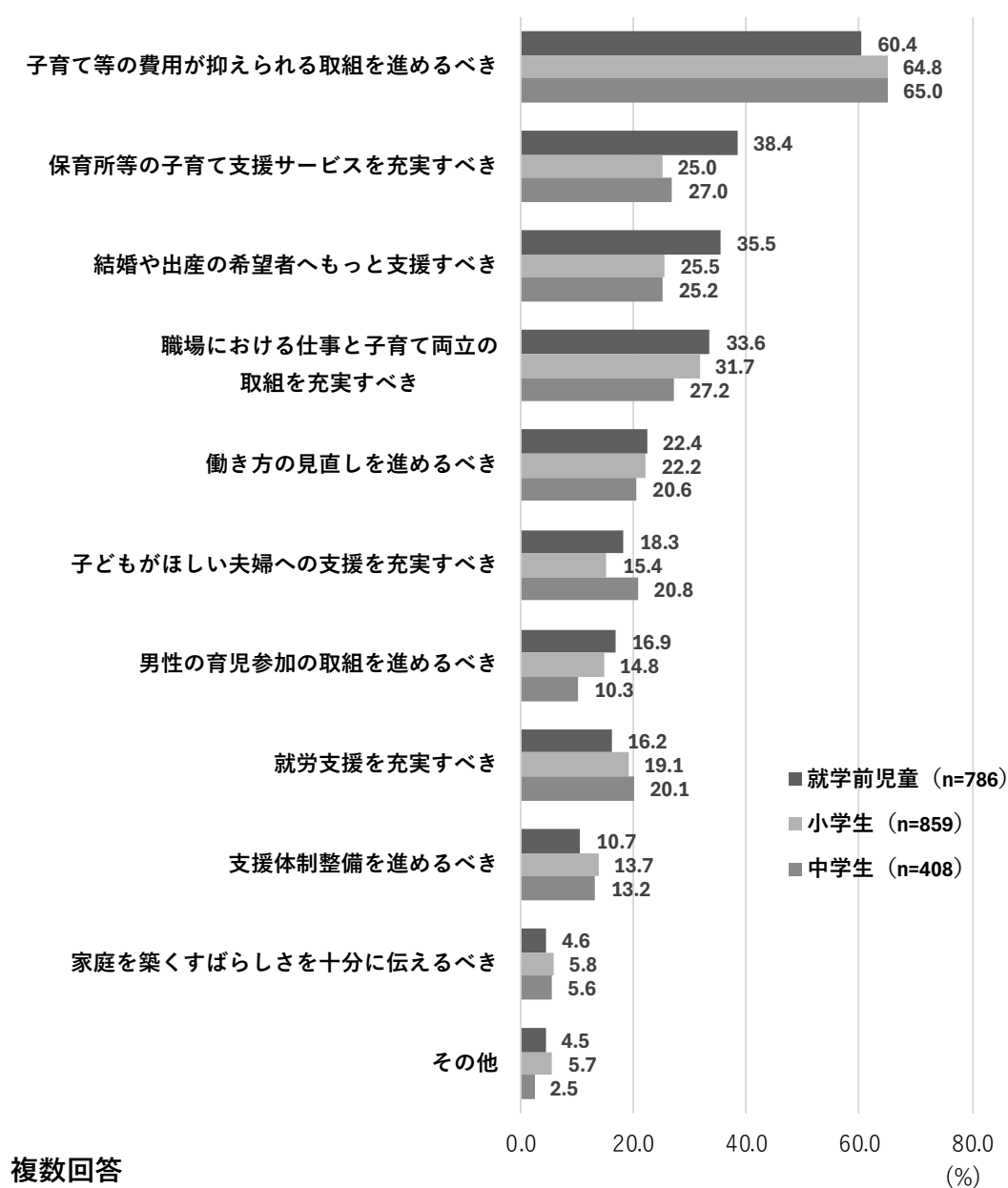
周南市で子育てを続けるために大切なこと



⑬ 少子化対策についての考え

- ・ 就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも「子育てや教育にかかる費用が抑えられるような取組を進めるべきである」が最多
- ・ 次いで就学前児童保護者は「保育所など地域における子育て支援サービスを充実すべきである」、「結婚や出産を希望する方へもっと支援すべきである」の順
- ・ 小学生保護者は「職場における仕事と子育ての両立のための取組を充実すべきである」、「結婚や出産を希望する方へもっと支援すべきである」の順
- ・ 中学生保護者は「職場における仕事と子育ての両立のための取組を充実すべきである」、「保育所など地域における子育て支援サービスを充実すべきである」の順

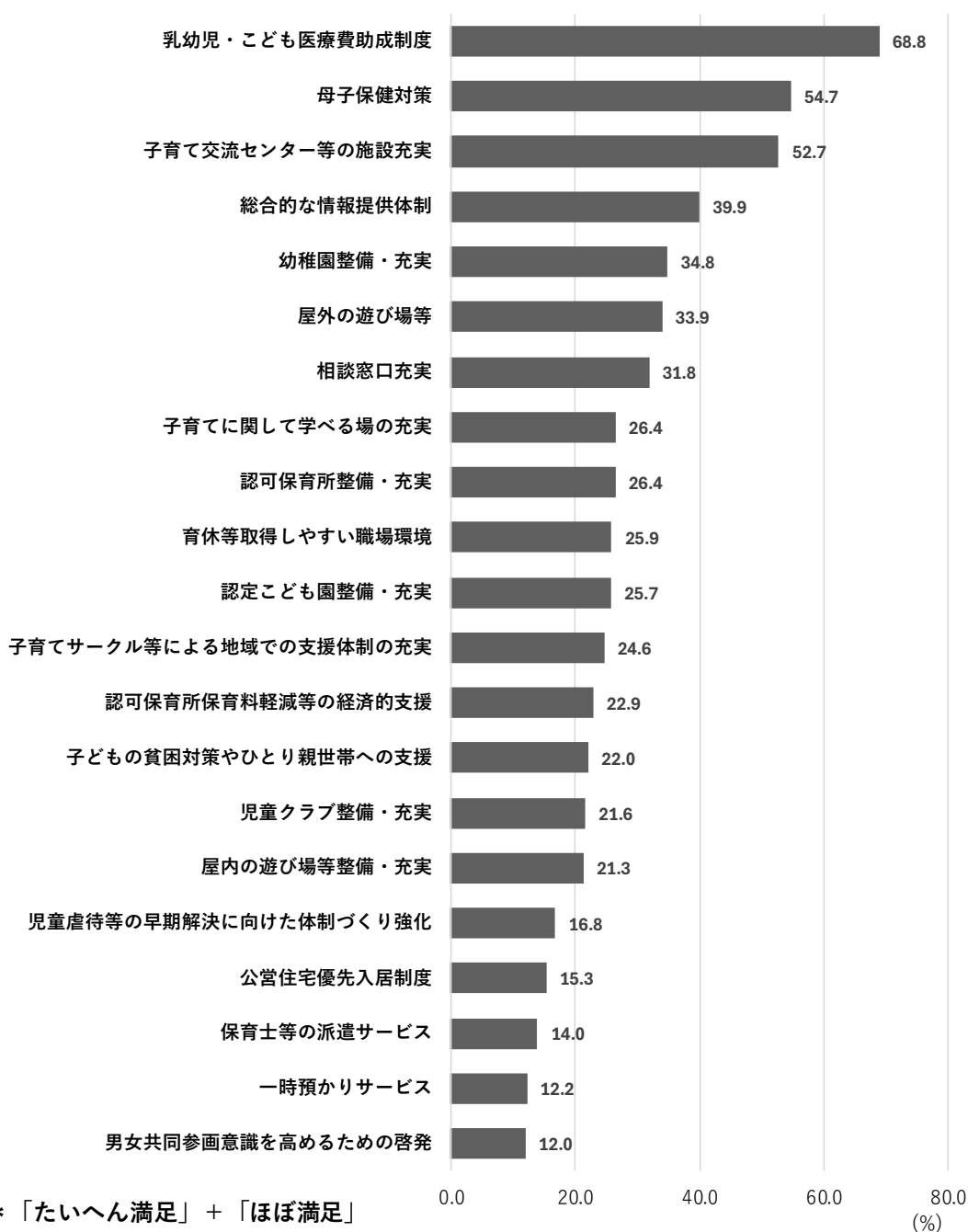
少子化対策についての考え



⑭ 周南市の子育て支援策について（満足度・重要度）

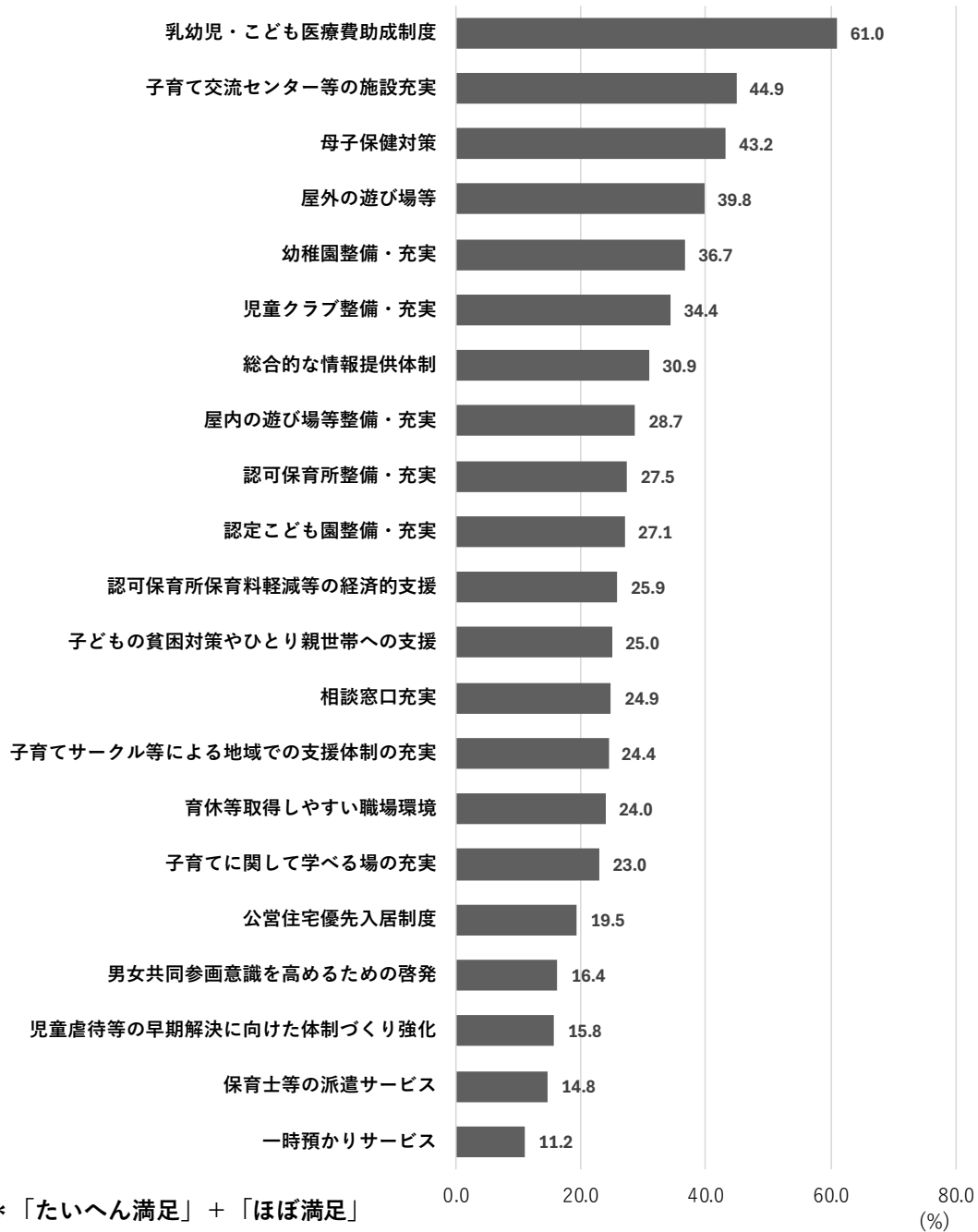
- ・ 就学前児童保護者における「たいへん満足」と「ほぼ満足」の合計については、「乳幼児医療費・こども医療費助成制度」が最多、次いで「妊娠・出産等、母子保健対策の充実」、「子育て交流センターや子育て支援センターの施設等の充実」の順

周南市の子育て支援策満足度（就学前児童保護者）



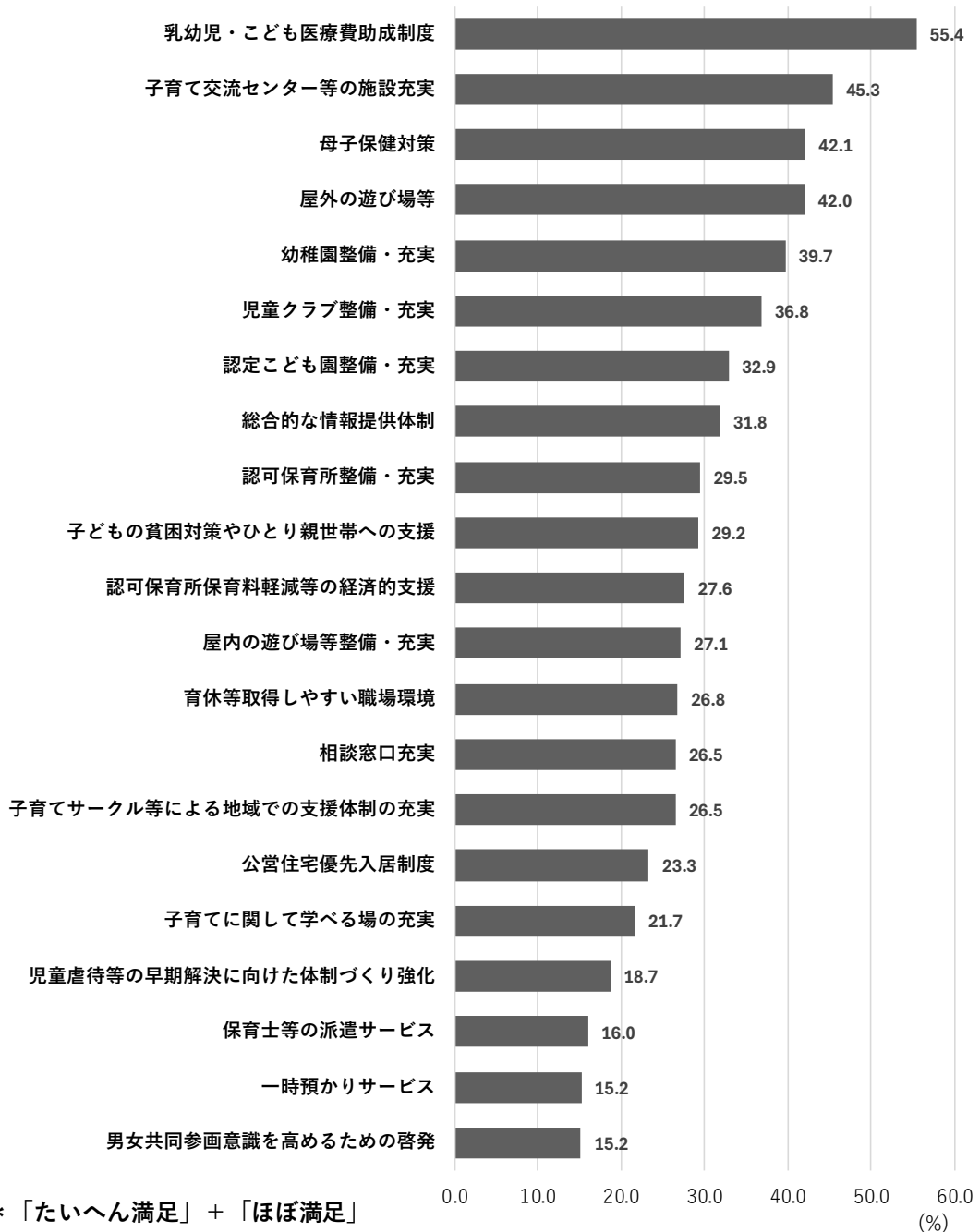
- 小学生保護者における「たいへん満足」と「ほぼ満足」の合計については、「乳幼児医療費・こども医療費助成制度」が最多、次いで「子育て交流センターや子育て支援センターの施設等の充実」、「妊娠・出産等、母子保健対策の充実」の順

周南市の子育て支援策満足度（小学生保護者）



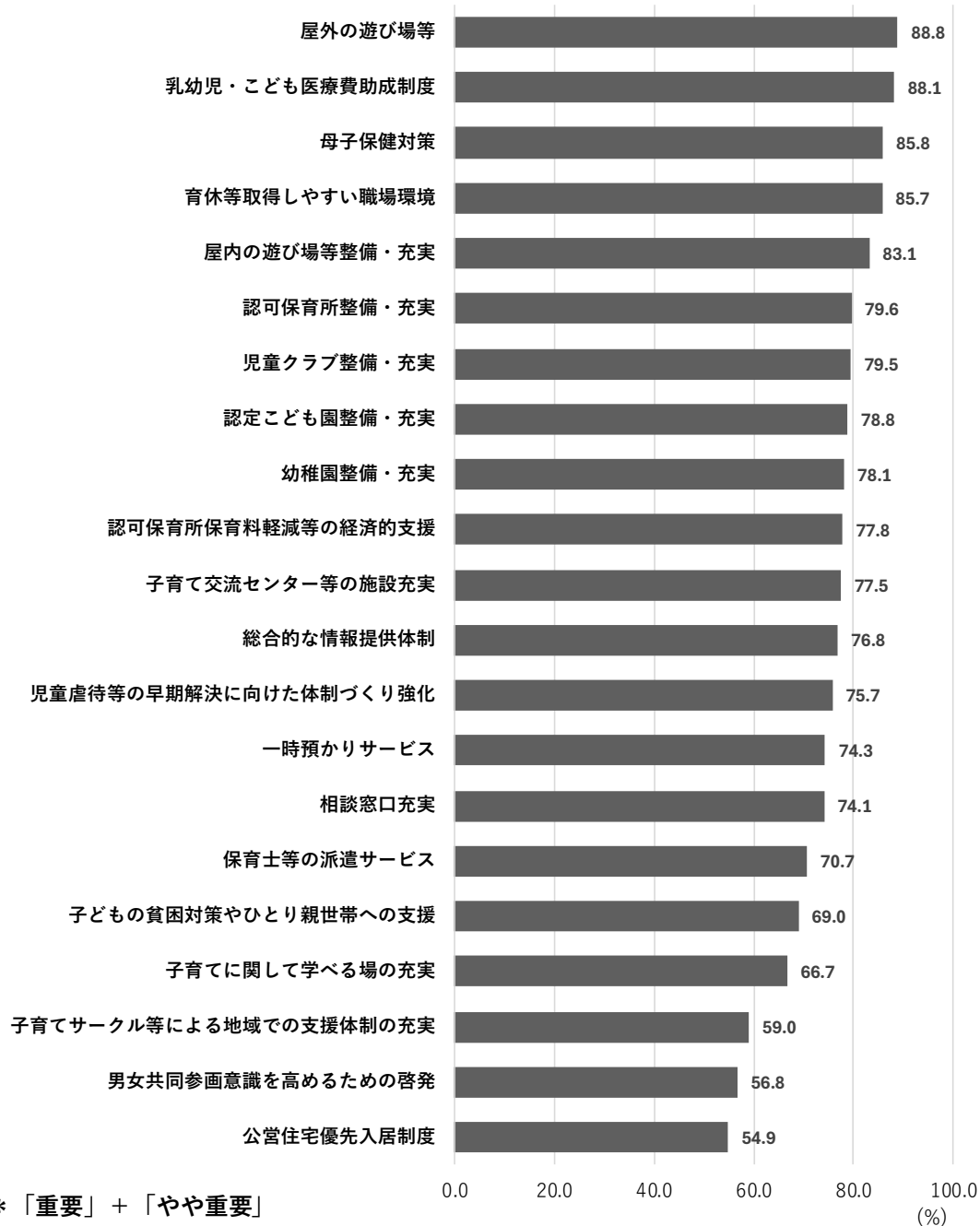
- ・ 中学生保護者における「たいへん満足」と「ほぼ満足」の合計については、「乳幼児医療費・こども医療費助成制度」が最多、次いで「子育て交流センターや子育て支援センターの施設等の充実」、「妊娠・出産等、母子保健対策の充実」の順

周南市の子育て支援策満足度（中学生保護者）



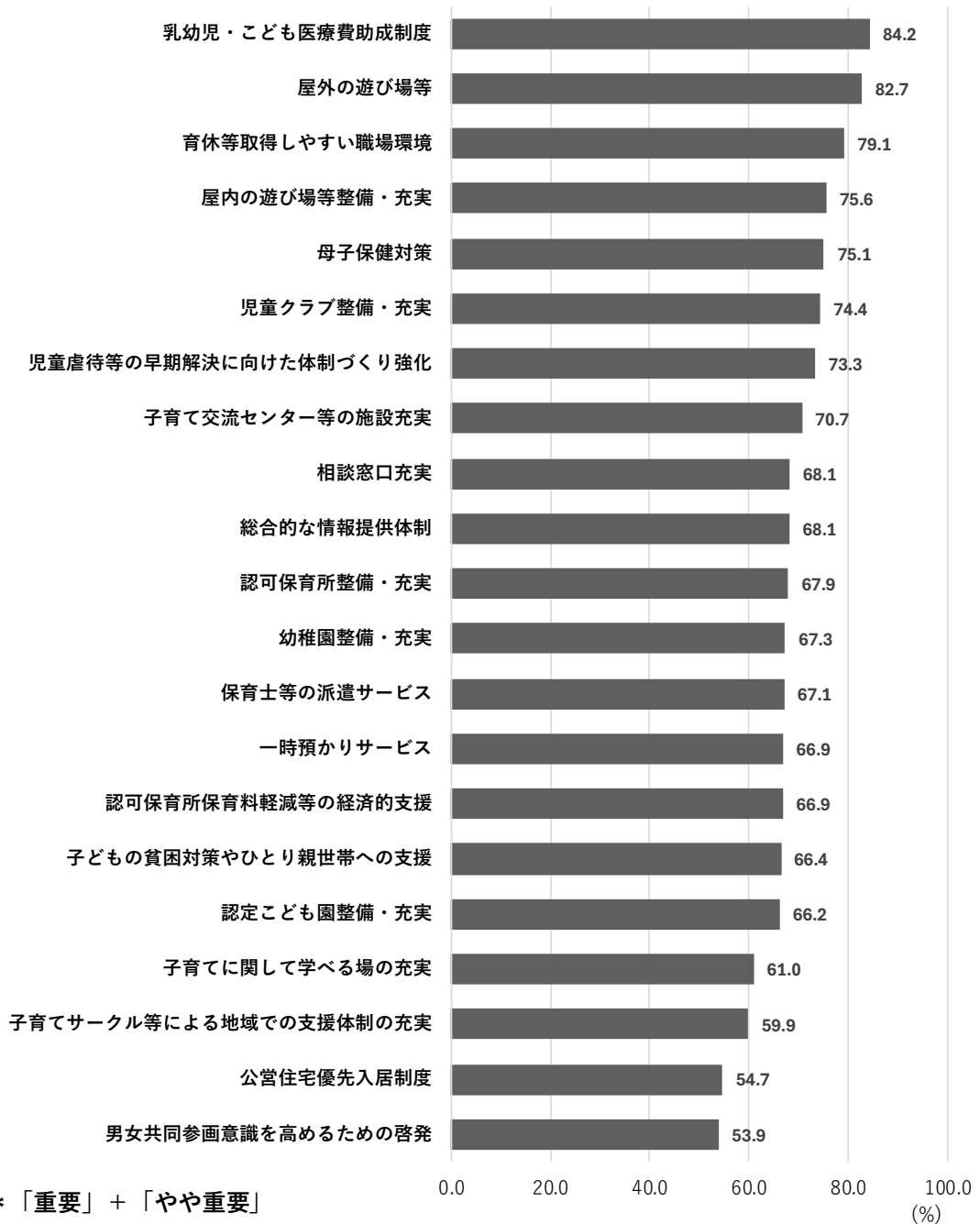
- ・ 就学前児童保護者における「重要」と「やや重要」の合計については、「子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実」が最多、次いで「乳幼児医療費・こども医療費助成制度」、「妊娠・出産等、母子保健対策の充実」の順

周南市の子育て支援策重要度（就学前児童保護者）



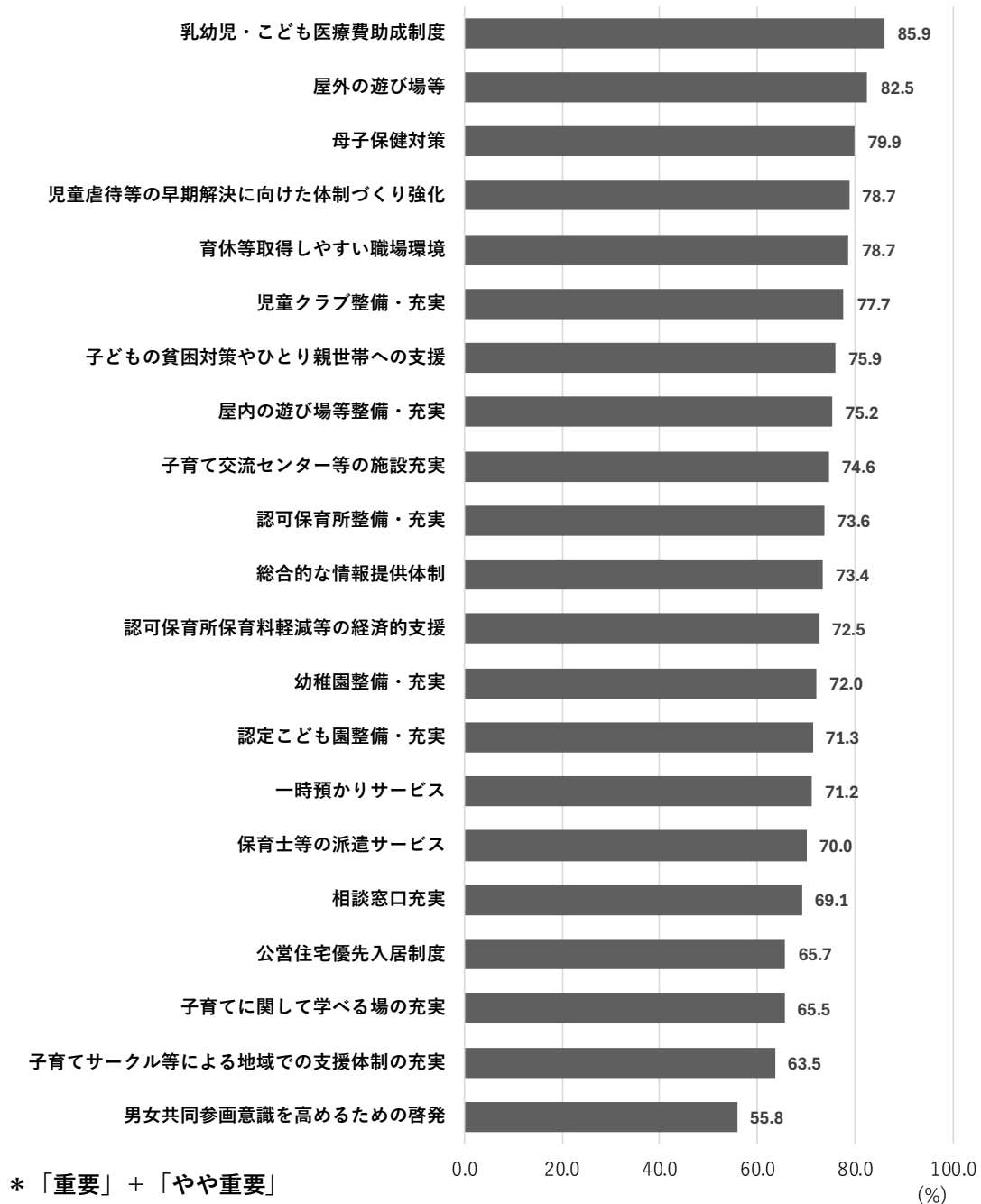
- 小学生保護者における「重要」と「やや重要」の合計については、は「乳幼児医療費・こども医療費助成制度」が最多、次いで「子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実」、「育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり」の順

周南市の子育て支援策重要度（小学生保護者）



- ・ 中学生保護者における「重要」と「やや重要」の合計については、「乳幼児医療費・こども医療費助成制度」が最多、次いで「子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実」、「妊娠・出産等、母子保健対策の充実」の順

周南市の子育て支援策重要度（中学生保護者）



- ・ 各項目に係る満足度と重要度の回答をスコア化して組み合わせ
- ・ 「重要度高・満足度低」となった項目（重要度スコアが平均を上回り、満足度スコアが平均を下回った項目）への対応を強化する政策が、アンケート回答者の満足度向上に効果的である

満足度・重要度に係る項目

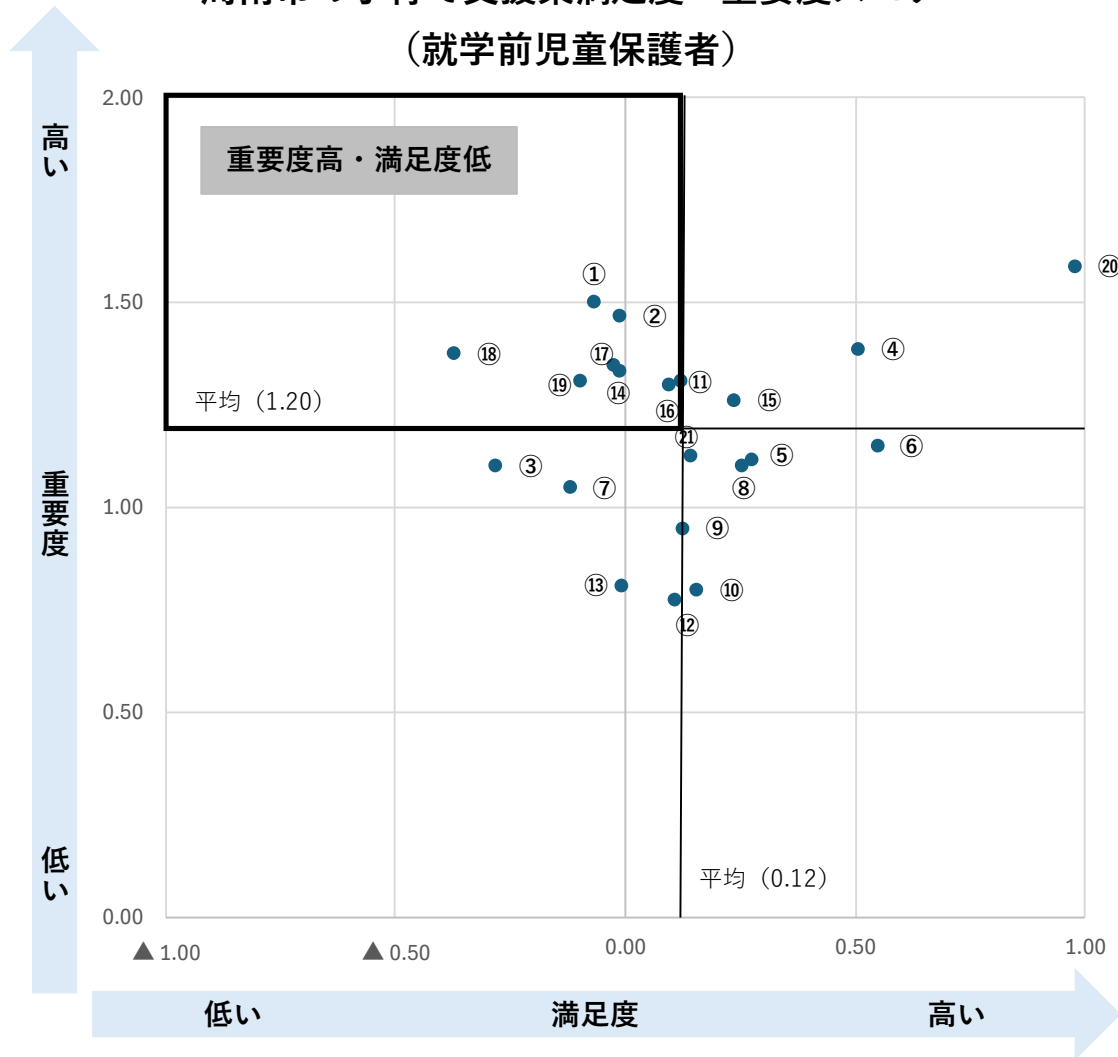
①	子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実
②	育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり
③	ちょっとした用事やリフレッシュのために利用できる一時預かりサービス
④	妊娠・出産等、母子保健対策の充実
⑤	子育て支援に関する総合的な情報提供体制
⑥	子育て交流センターや子育て支援センターの施設等の充実
⑦	産後や保護者の病気のときに家で子どもの世話をしてくれる保育士やヘルパー等の派遣サービス
⑧	子育てに関する不安や悩みの相談窓口の充実
⑨	子育てに関して学べる場の充実
⑩	子育てサークルやボランティア等による地域での支援体制の充実
⑪	児童虐待や育児放棄の早期解決に向けた体制づくりの強化
⑫	子育て世帯の公営住宅への優先入居制度
⑬	育児等への男女共同参画等の意識を高めるための啓発活動
⑭	認可保育所の整備・充実
⑮	幼稚園の整備・充実
⑯	認定こども園の整備・充実
⑰	児童クラブの整備・充実
⑱	子どもや親子で楽しめる屋内の遊び場・居場所の整備・充実
⑲	認可保育所利用者への保育料軽減等の経済的援助
⑳	乳幼児医療費・こども医療費助成制度
㉑	子どもの貧困対策やひとり親世帯への支援

<スコア化の方法>

満足度：「たいへん満足」2点、「ほぼ満足」1点、「どちらともいえない」0点、
「やや不満」▲1点、「たいへん不満」▲2点
重要度：「重要」2点、「やや重要」1点、「どちらともいえない」0点、
「あまり重要ではない」▲1点、「重要ではない」▲2点

- ・ 就学前児童保護者で重要度が高く満足度が低い項目は、「①子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実」、「②育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり」、「⑱子どもや親で楽しめる屋内の遊び場・居場所の整備・充実」など

周南市の子育て支援策満足度・重要度スコア (就学前児童保護者)

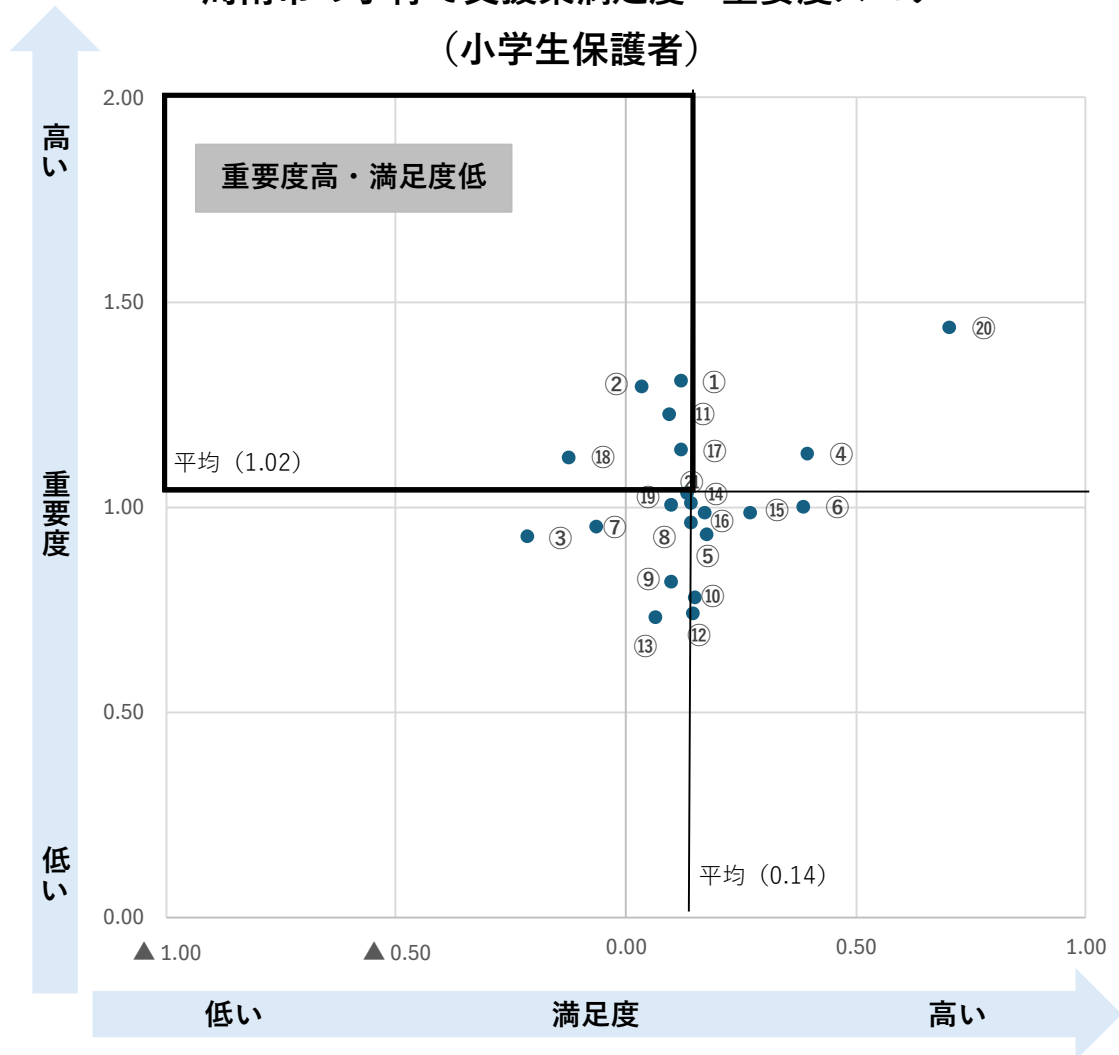


就学前児童保護者における「重要度高・満足度低」の項目

項目	重要度スコア	満足度スコア
① 子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実	1.50	▲ 0.07
② 育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり	1.47	▲ 0.01
⑭ 認可保育所の整備・充実	1.33	▲ 0.01
⑯ 認定こども園の整備・充実	1.30	0.09
⑰ 児童クラブの整備・充実	1.35	▲ 0.03
⑱ 子どもや親子で楽しめる屋内の遊び場・居場所の整備・充実	1.38	▲ 0.37
⑲ 認可保育所利用者への保育料軽減等の経済的援助	1.31	▲ 0.10

- ・ 小学生保護者で重要度が高く満足度が低い項目は、「①子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実」、「②育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり」、「⑪児童虐待や育児放棄の早期解決に向けた体制づくりの強化」など

周南市の子育て支援策満足度・重要度スコア (小学生保護者)

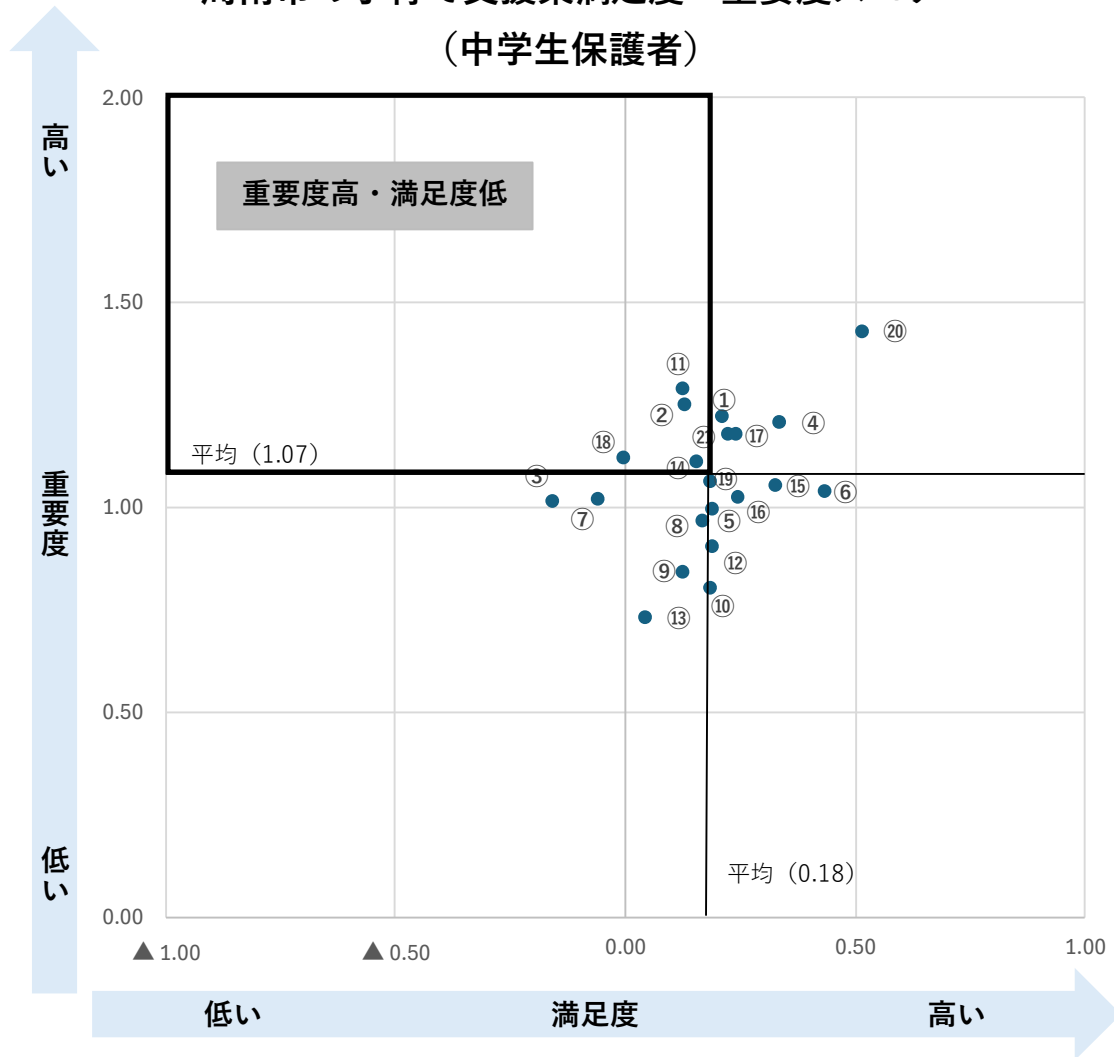


小学生保護者における「重要度高・満足度低」の項目

項目	重要度スコア	満足度スコア
① 子どもや親で楽しめる公園等屋外の遊び場・居場所の充実	1.31	0.12
② 育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり	1.29	0.04
⑪ 児童虐待や育児放棄の早期解決に向けた体制づくりの強化	1.23	0.09
⑰ 児童クラブの整備・充実	1.14	0.12
⑱ 子どもや親子で楽しめる屋内の遊び場・居場所の整備・充実	1.12	▲ 0.12
⑳ 子どもの貧困対策やひとり親世帯への支援	1.03	0.13

- ・ 中学生保護者で重要度が高く満足度が低い項目は、「⑪児童虐待や育児放棄の早期解決に向けた体制づくりの強化」、「②育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり」、「⑱子どもや親で楽しめる屋内の遊び場・居場所の整備・充実」など

周南市の子育て支援策満足度・重要度スコア (中学生保護者)



中学生保護者における「重要度高・満足度低」の項目

項目	重要度スコア	満足度スコア
② 育児休暇等の取得しやすい職場環境づくり	1.25	0.13
⑪ 児童虐待や育児放棄の早期解決に向けた体制づくりの強化	1.29	0.12
⑭ 認可保育所の整備・充実	1.11	0.15
⑱ 子どもや親子で楽しめる屋内の遊び場・居場所の整備・充実	1.12	▲ 0.00

「重要度高・満足度低」の項目一覧

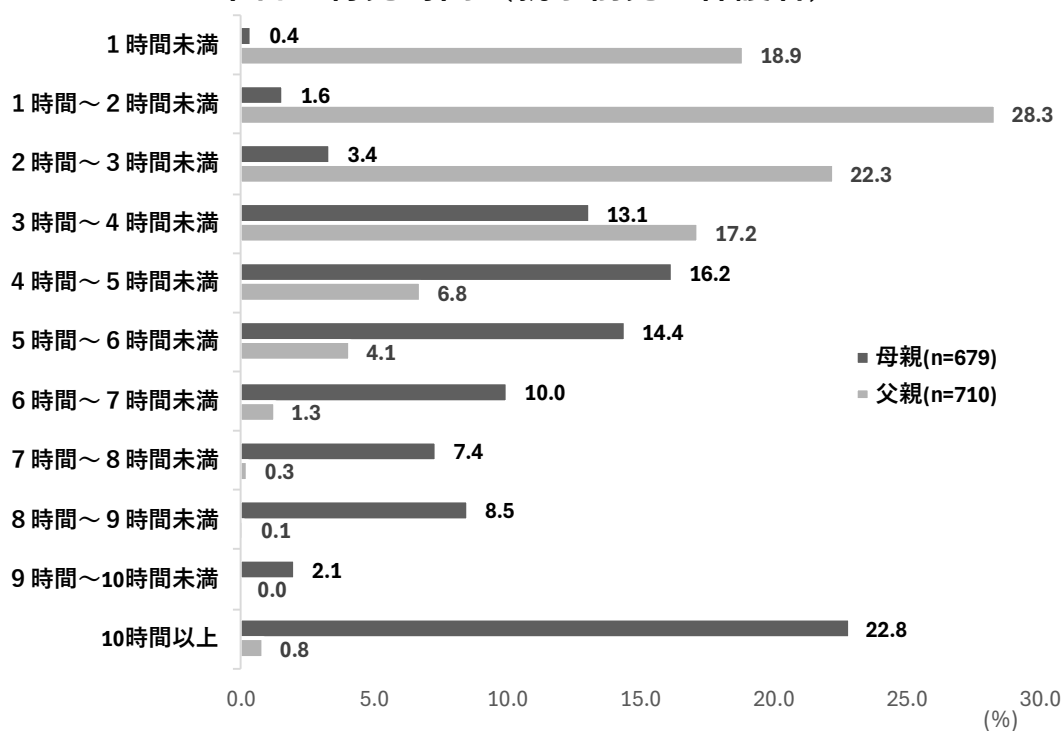
		就学前 児童 保護者	小学生 保護者	中学生 保護者
①	子どもや親で楽しめる公園等屋外の 遊び場・居場所の充実	○	○	
②	育児休暇等の取得しやすい 職場環境づくり	○	○	○
⑪	児童虐待や育児放棄の早期解決に 向けた体制づくりの強化		○	○
⑭	認可保育所の整備・充実	○		○
⑯	認定こども園の整備・充実	○		
⑰	児童クラブの整備・充実	○	○	
⑱	子どもや親子で楽しめる屋内の 遊び場・居場所の整備・充実	○	○	○
⑲	認可保育所利用者への保育料 軽減等の経済的援助	○		
㉑	子どもの貧困対策や ひとり親世帯への支援		○	

⑮ 平日・休日の育児時間と育児以外の家事時間

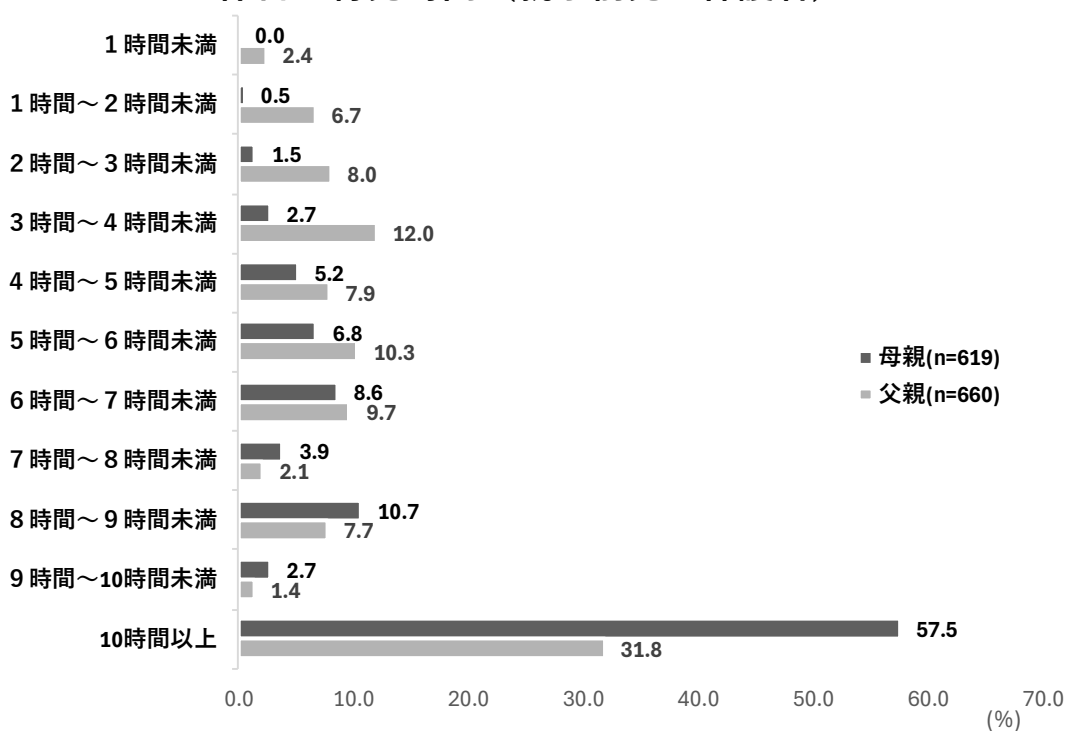
- ・ 就学前児童保護者、小学生保護者、中学生保護者のいずれも、育児時間や育児以外の家事時間について、平日・休日ともに母親と父親で大きな格差が存在

<就学前児童>

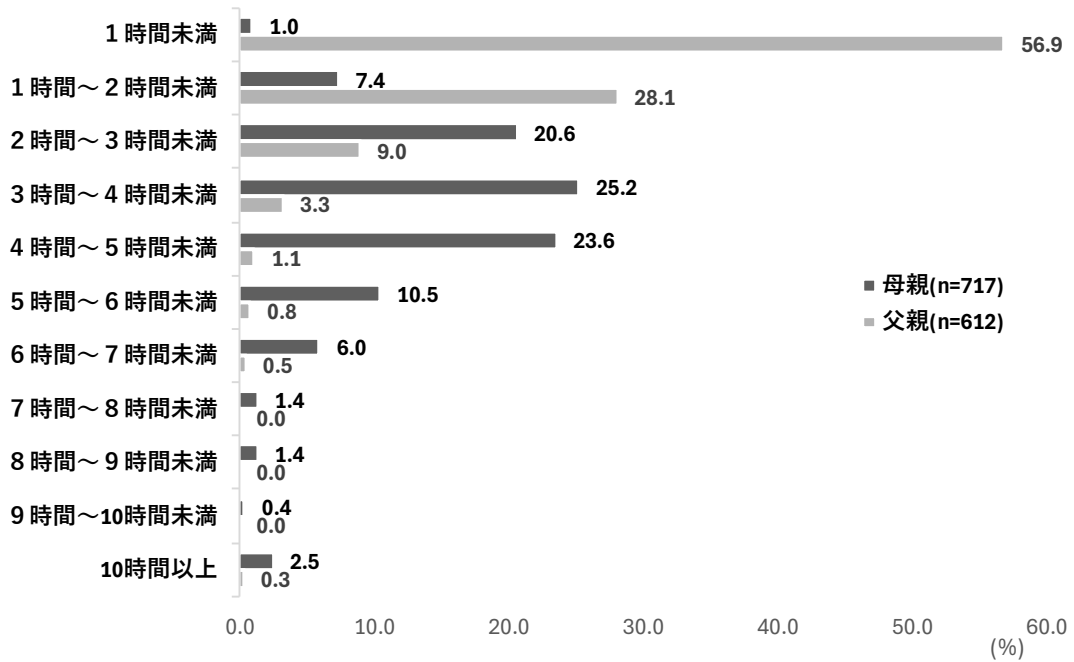
平日の育児時間（就学前児童保護者）



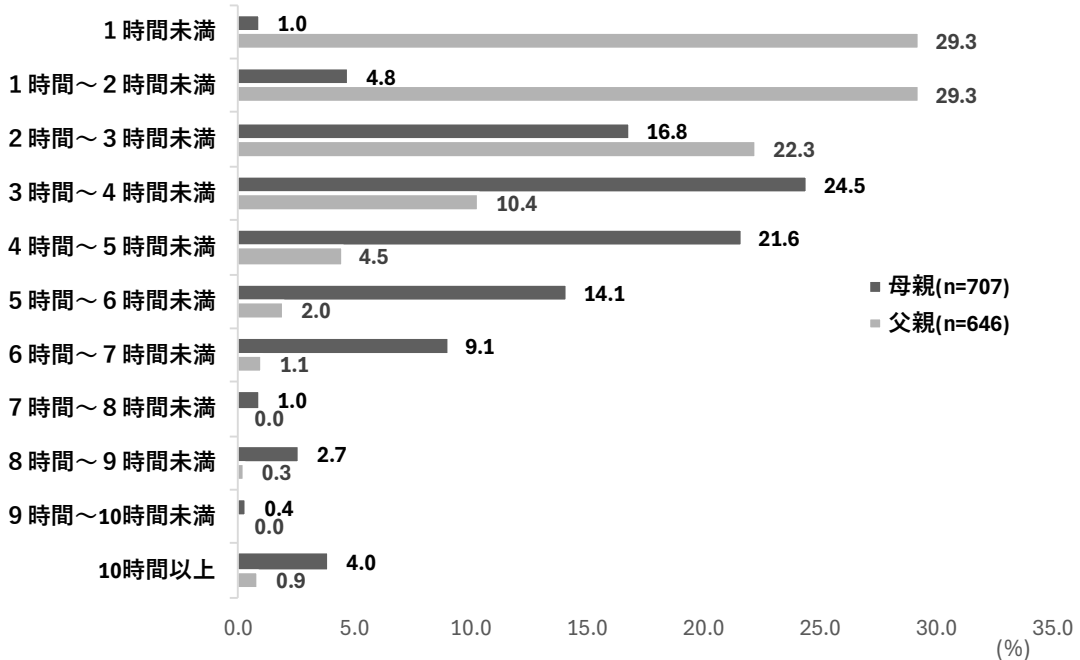
休日の育児時間（就学前児童保護者）



平日の育児以外の家事時間 (就学前児童保護者)

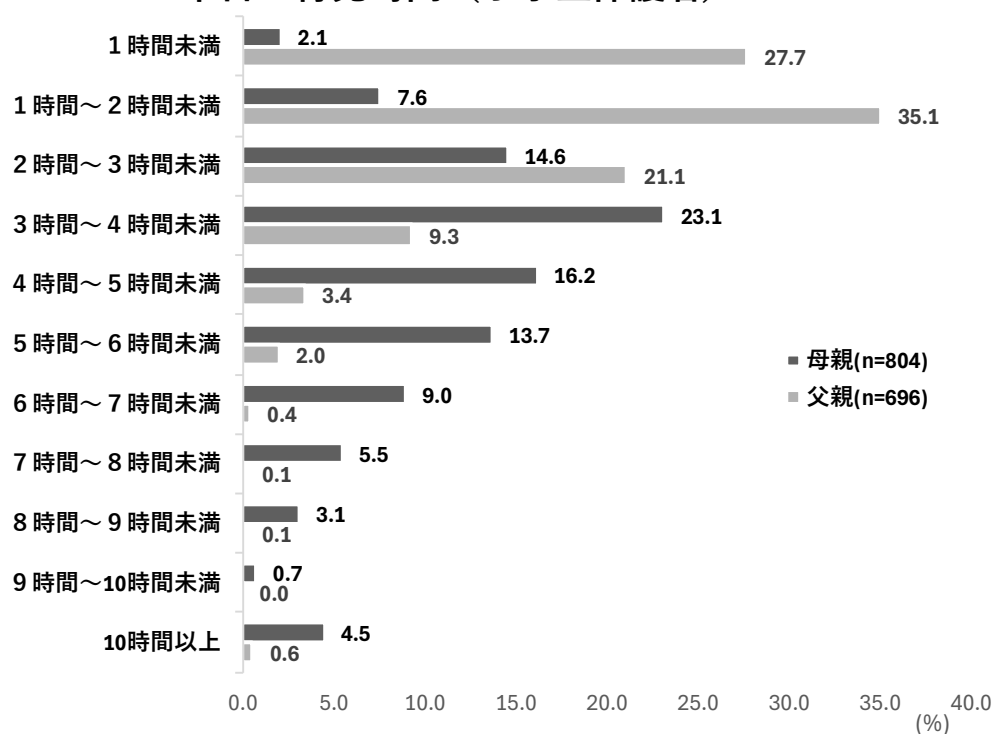


休日の育児以外の家事時間 (就学前児童保護者)

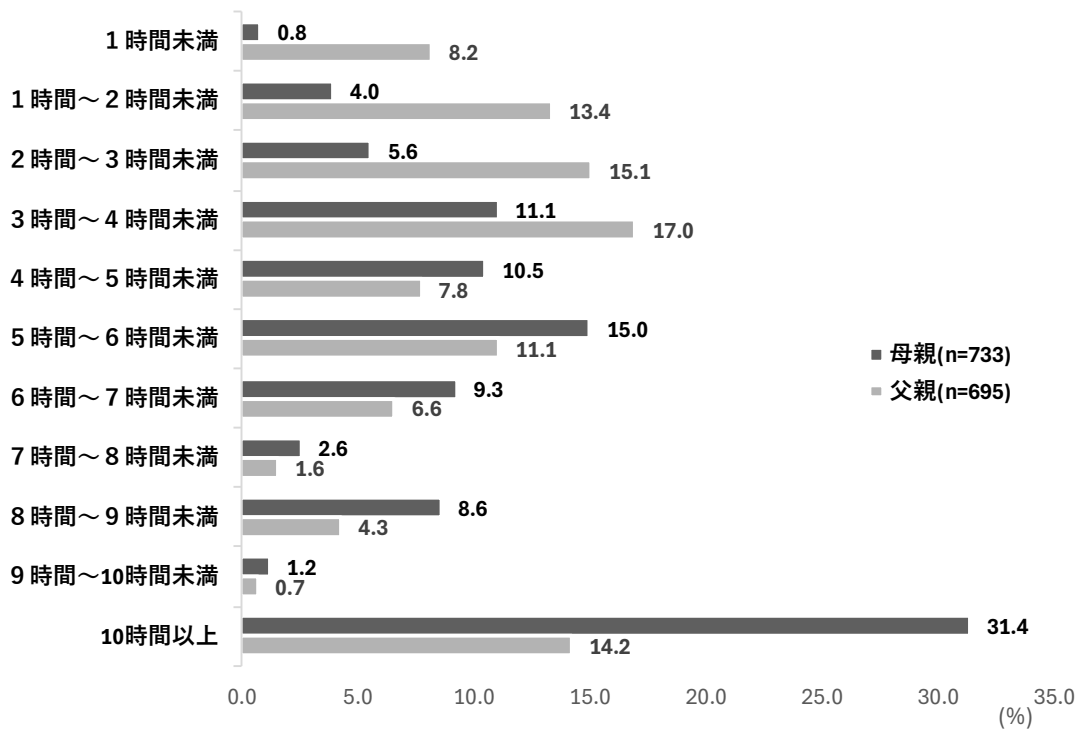


<小学生>

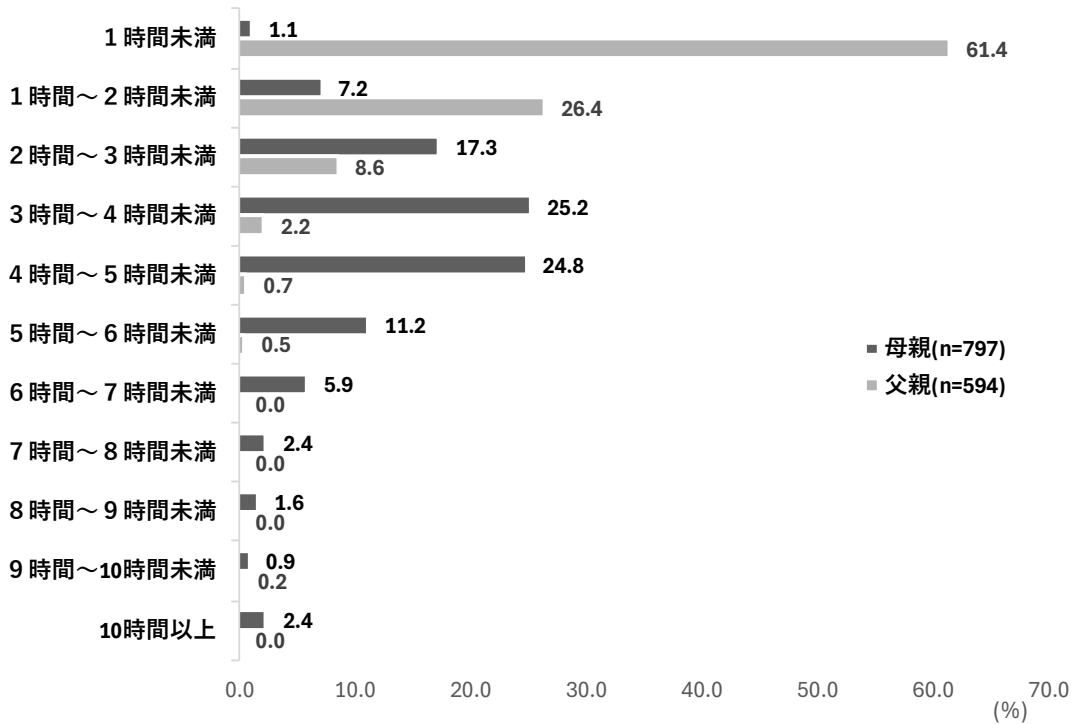
平日の育児時間（小学生保護者）



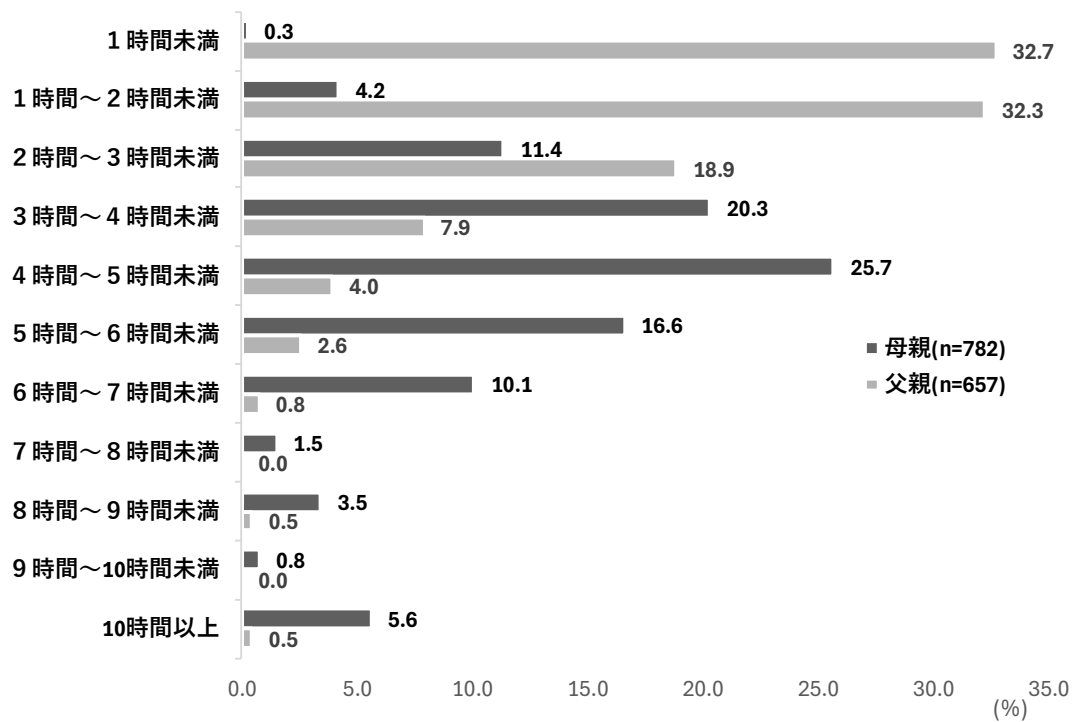
休日の育児時間（小学生保護者）



平日の育児以外の家事時間（小学生保護者）

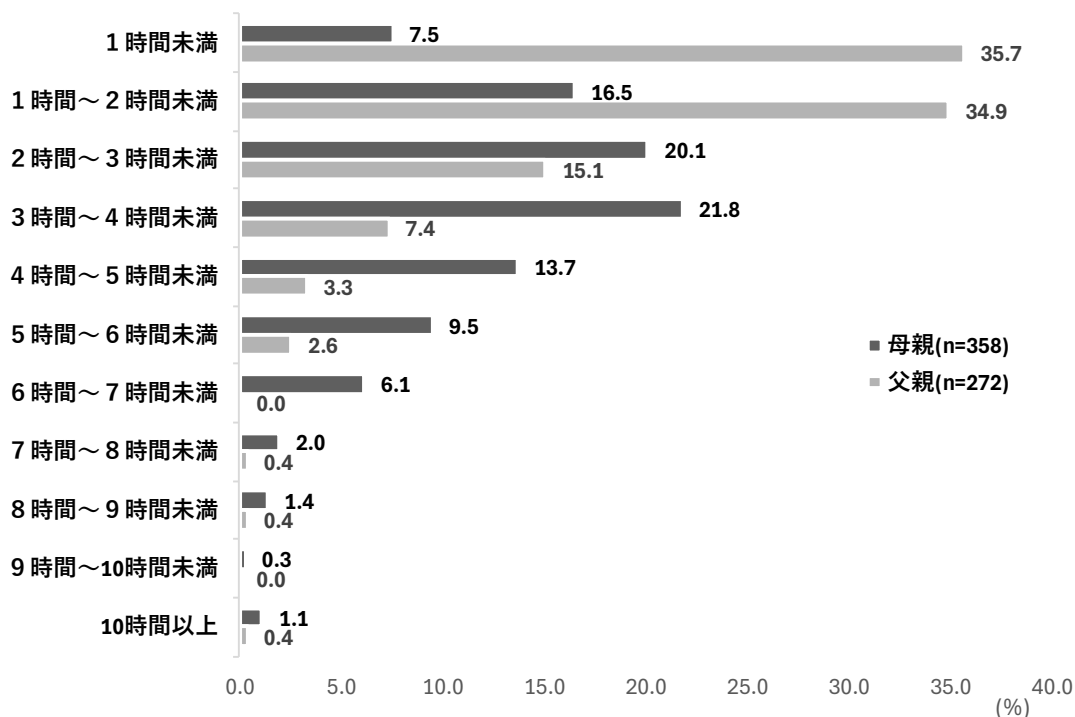


休日の育児以外の家事時間（小学生保護者）

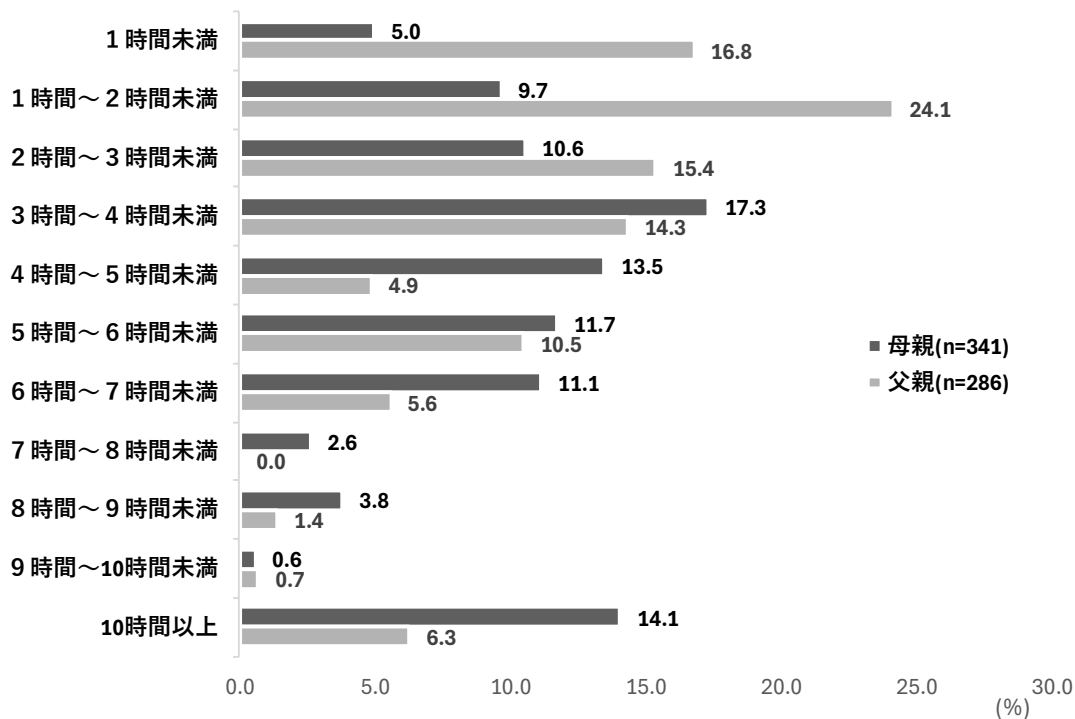


<中学生>

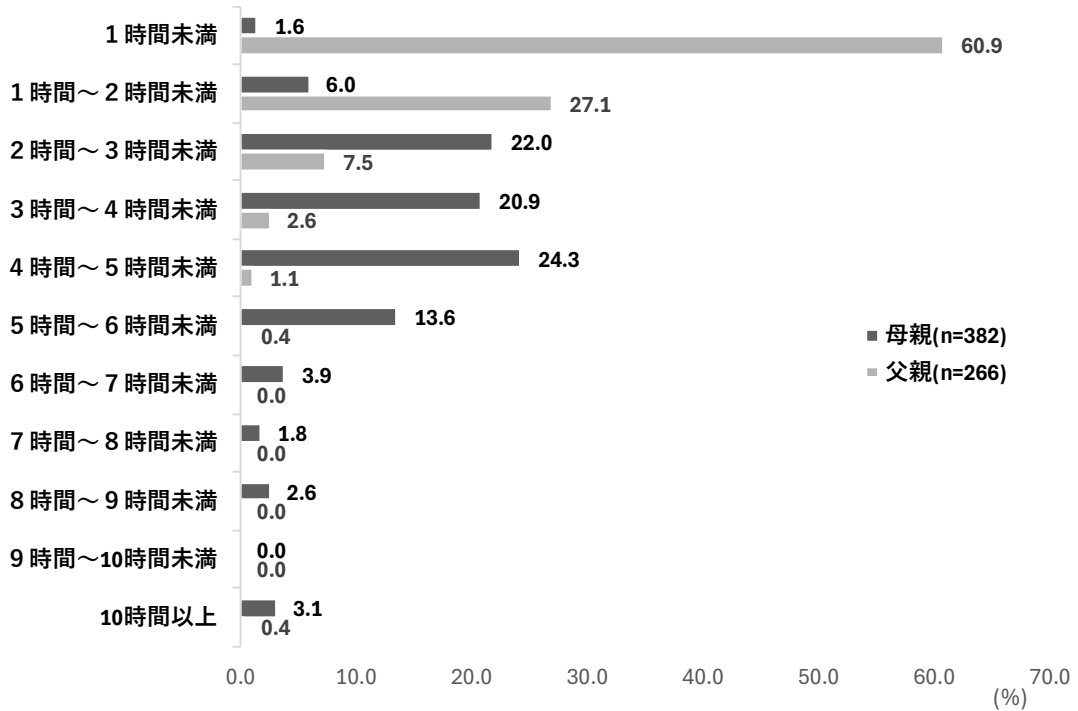
平日の育児時間（中学生保護者）



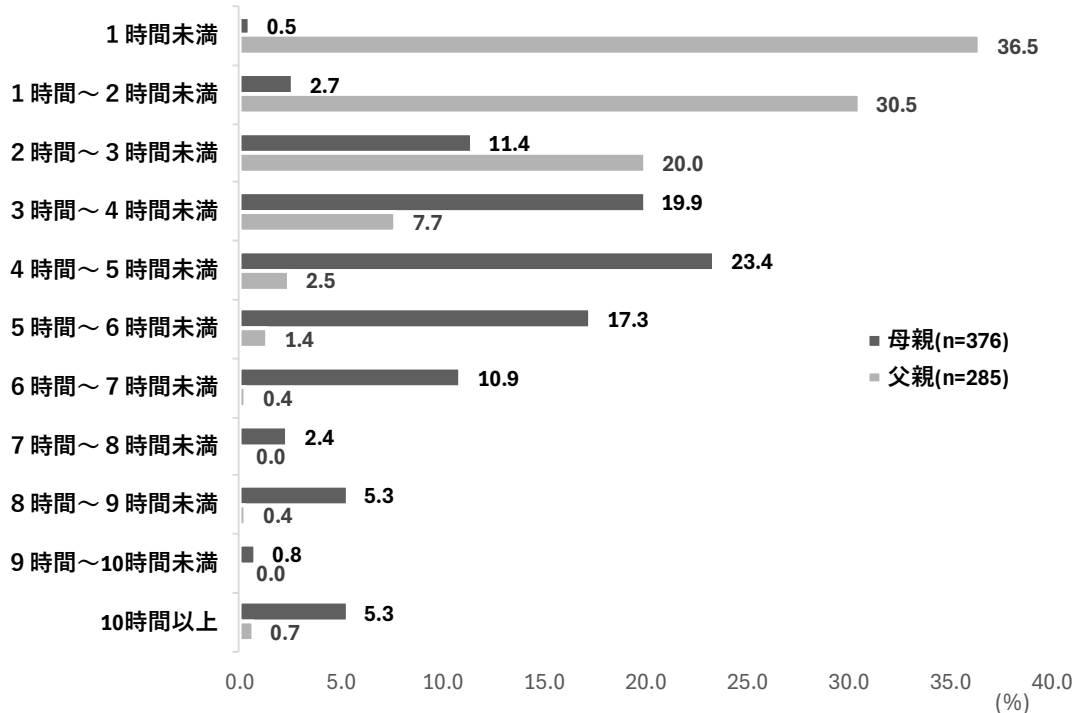
休日の育児時間（中学生保護者）



平日の育児以外の家事時間（中学生保護者）



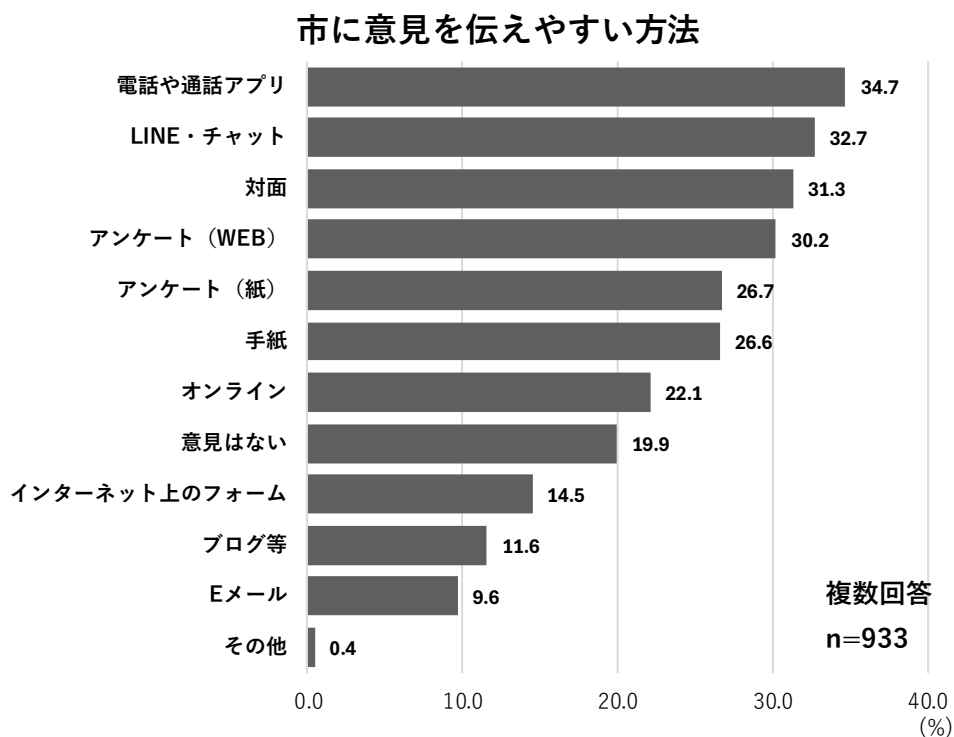
休日の育児以外の家事時間（中学生保護者）



(4) 小中学生

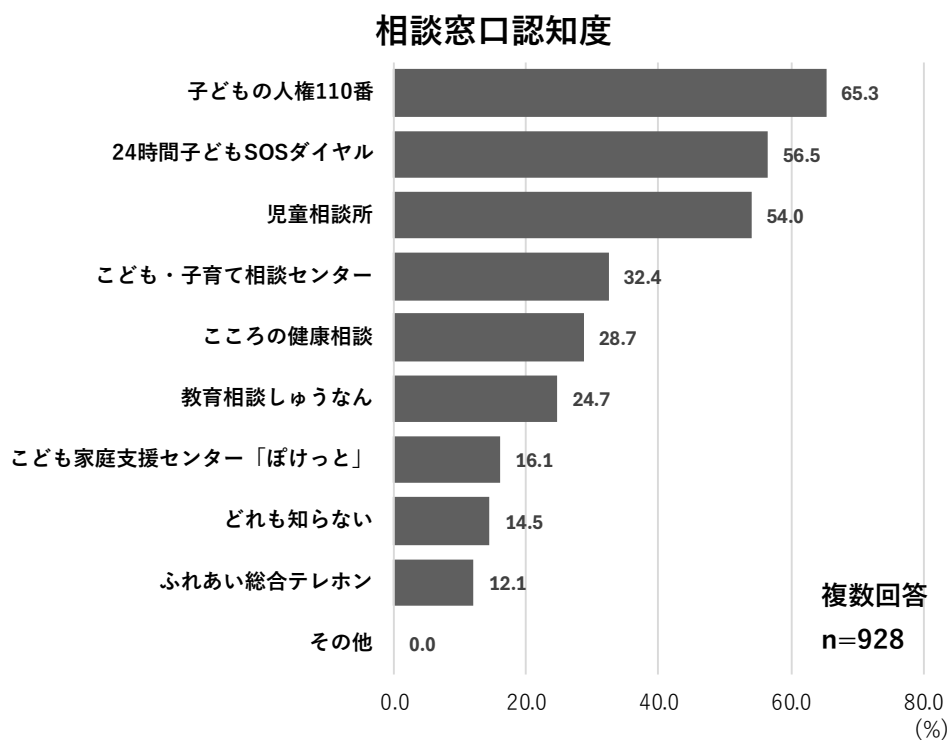
① 市に意見を伝えやすい方法

- ・ 「電話や通話アプリ」が最多、次いで「LINE・チャット」、「対面」の順



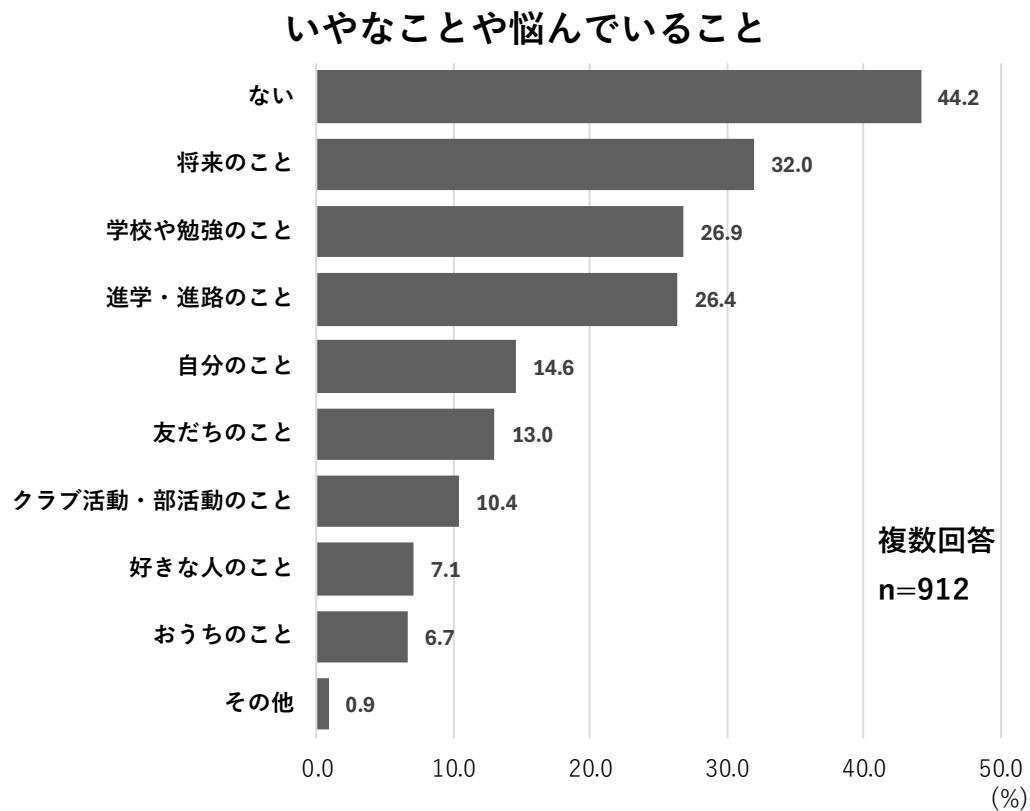
② 相談窓口認知度

- ・ 名前を聞いたことがあるものは「子どもの人権 110 番」が最多、次いで「24 時間子ども SOS ダイヤル」、「児童相談所」の順



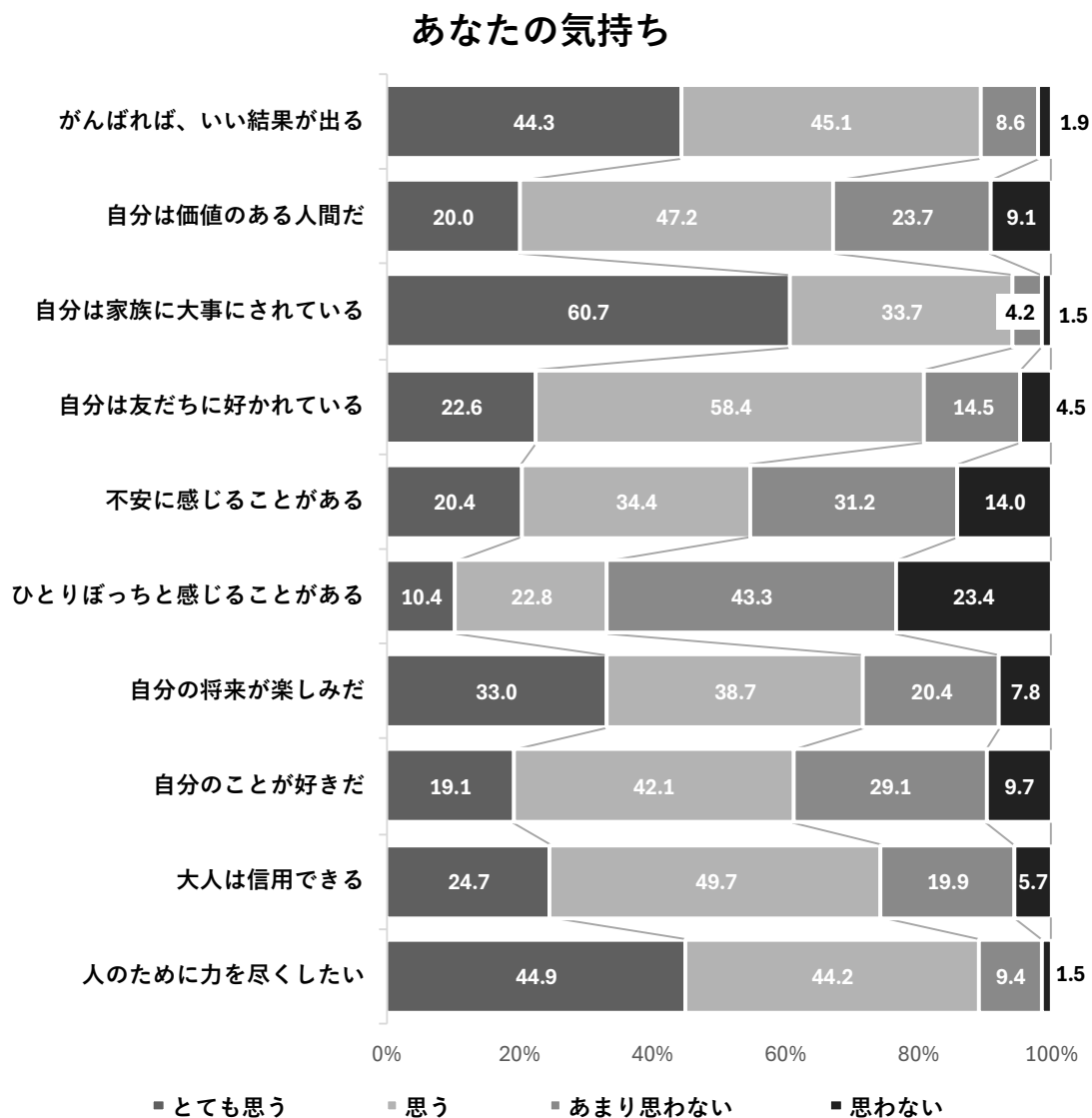
③ いやなことや悩んでいること

- ・ 「いやなことや悩んでいることがない」が最多、次いで「将来のこと」、「学校や勉強のこと」、「進学・進路のこと」の順



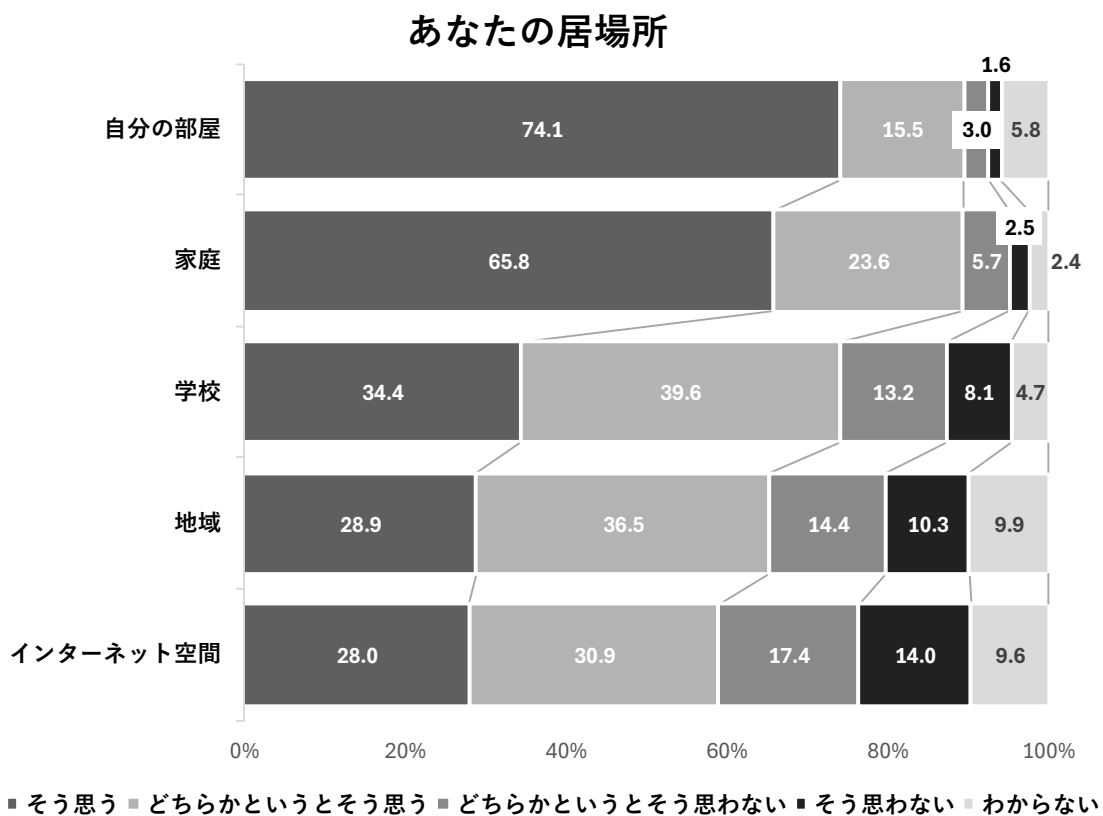
④ あなたの気持ち

- ・ 「とても思う」と「思う」を合わせた割合の高い項目上位3件は、“自分は家族に大事にされている”、“がんばれば、いい結果が出る”、“人のために力を尽くしたい”



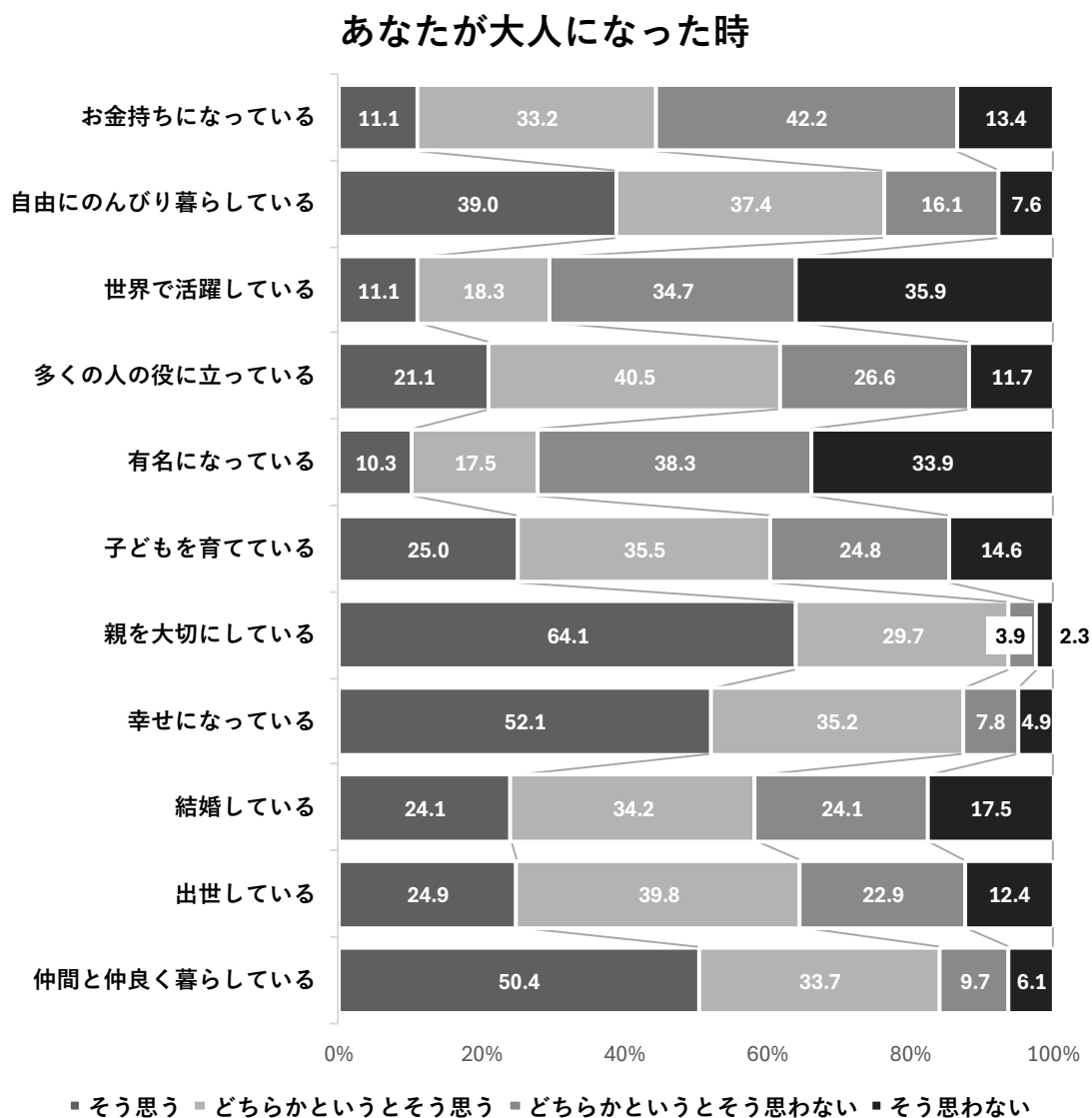
⑤ あなたの居場所

- ・ 「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合の高い項目上位3件は、「自分の部屋」、「家庭（祖父母、親せきの家を含む）」、「学校」



⑥ あなたが大人になった時

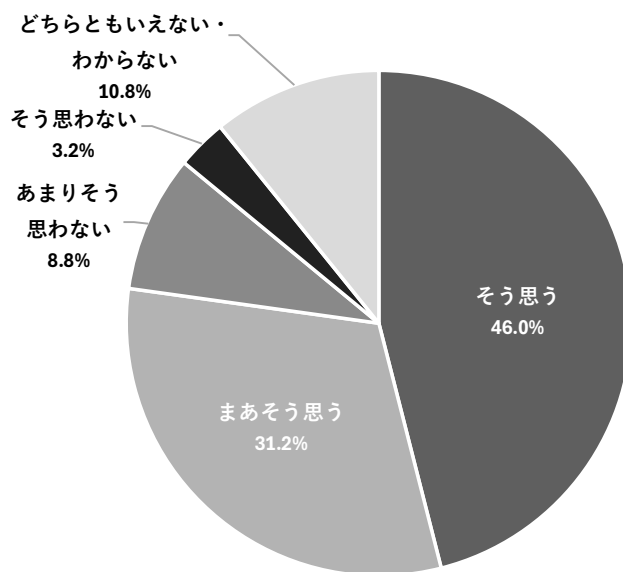
- 「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合の高い項目上位3件は、「親を大切にしている」、「幸せになっている」、「仲間と仲良く暮らしている」



⑦ 周南市に対する感想

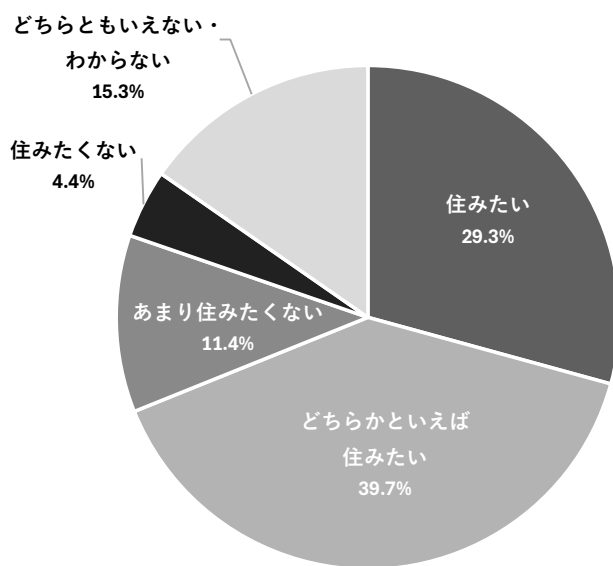
- ・ 「周南市は生活しやすいまちだと思うか」については「そう思う」が最多、これに続く「まあそう思う」を合わせた割合は約8割
- ・ 「今後もこのまちに住みたいか」については「どちらかといえば住みたい」が最多、これに続く「住みたい」を合わせた割合は約7割

周南市は生活しやすいまちだと思うか



n=934

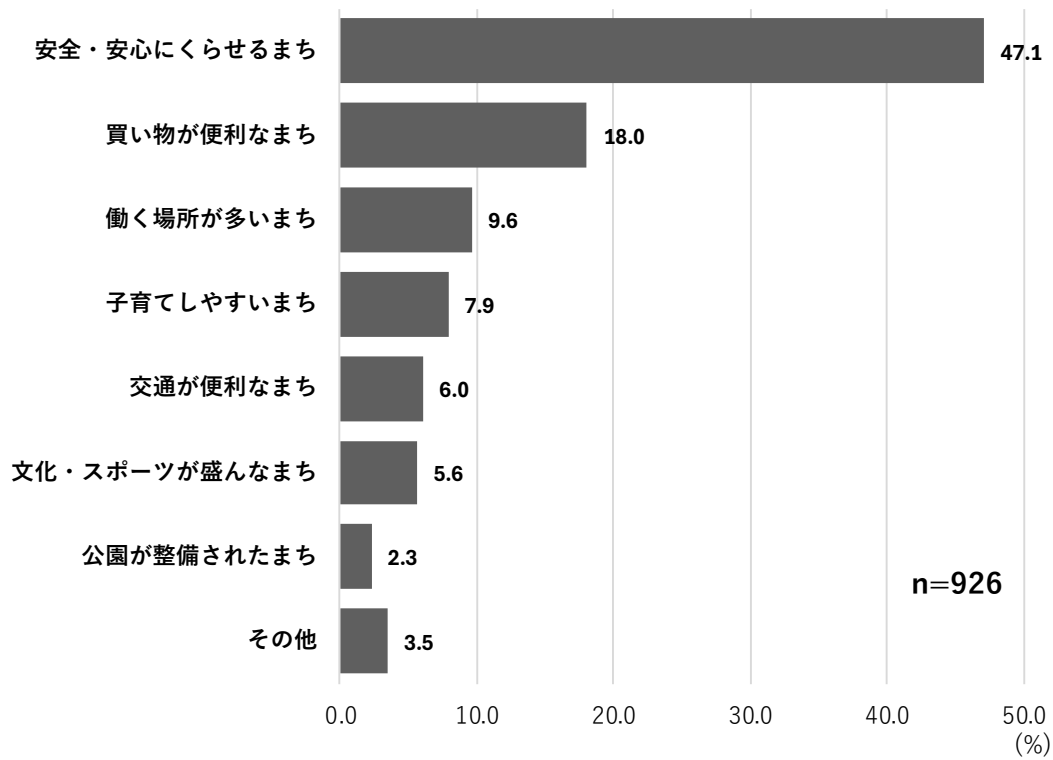
今後もこのまちに住みたいか



n=934

- ・ 「どのようなまちであれば住みたいか」については「安全・安心にくらせるまち」が最多、次いで「買い物が便利なまち」、「働く場所が多いまち」の順

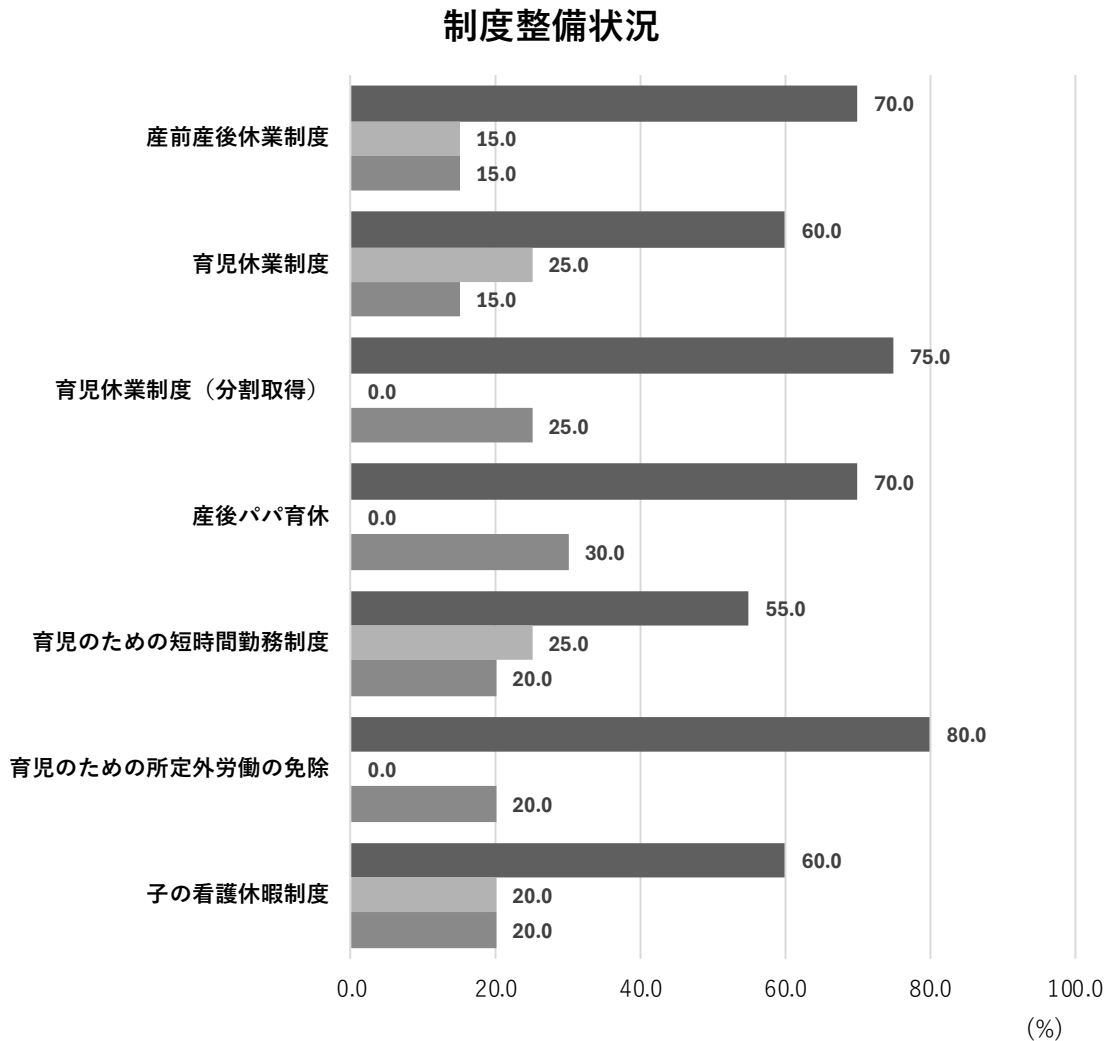
どのようなまちであれば住みたいか



(5) 企業

① 法律に基づく産休・育休等の制度整備状況

- ・ 「法定通りの制度を整備している」の割合が最も高いのは“育児のための所定外労働時間の免除”、「法定を上回る制度を整備している」の割合が最も高いのは“育児休業制度”と“育児のための短時間勤務制度”、“整備していない・わからない”の割合が最も高いのは“産後パパ育休”



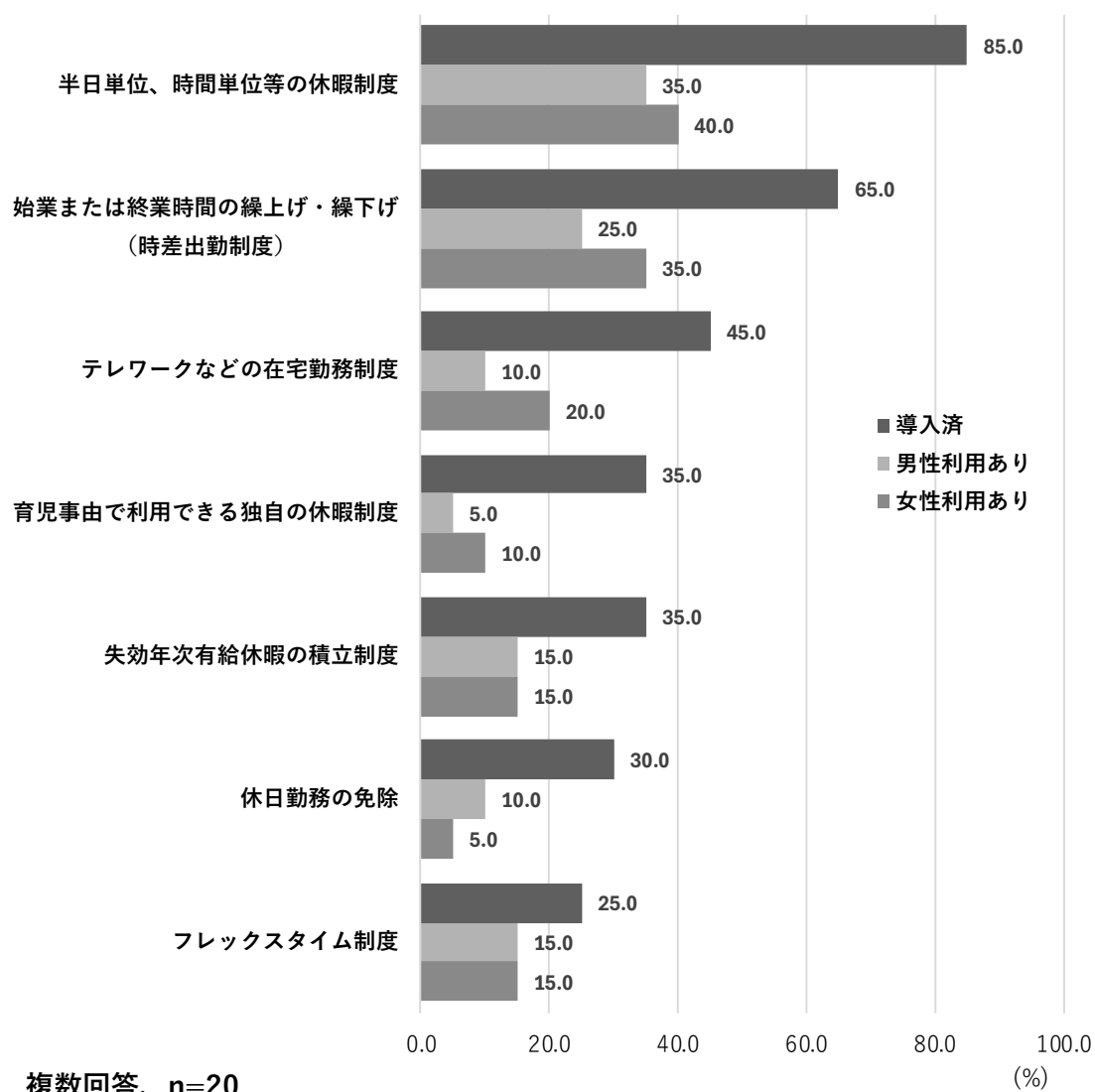
■ 法定通りの制度を整備している ■ 法定を上回る制度を整備している ■ 整備していない・わからない
n=20

* 棒グラフの項目については「法定通りの制度を整備している」の回答の多い順に表示

② 仕事と育児の両立のための制度導入・利用状況

- ・ 「導入済」と「男性利用あり」「女性利用あり」のいずれも、割合が最も高いのは“半日単位、時間単位等の休暇制度”
- * 利用あり：令和5年（1月1日～12月31日）で育児目的の利用者がいる制度

仕事と育児の両立のための制度導入・利用状況

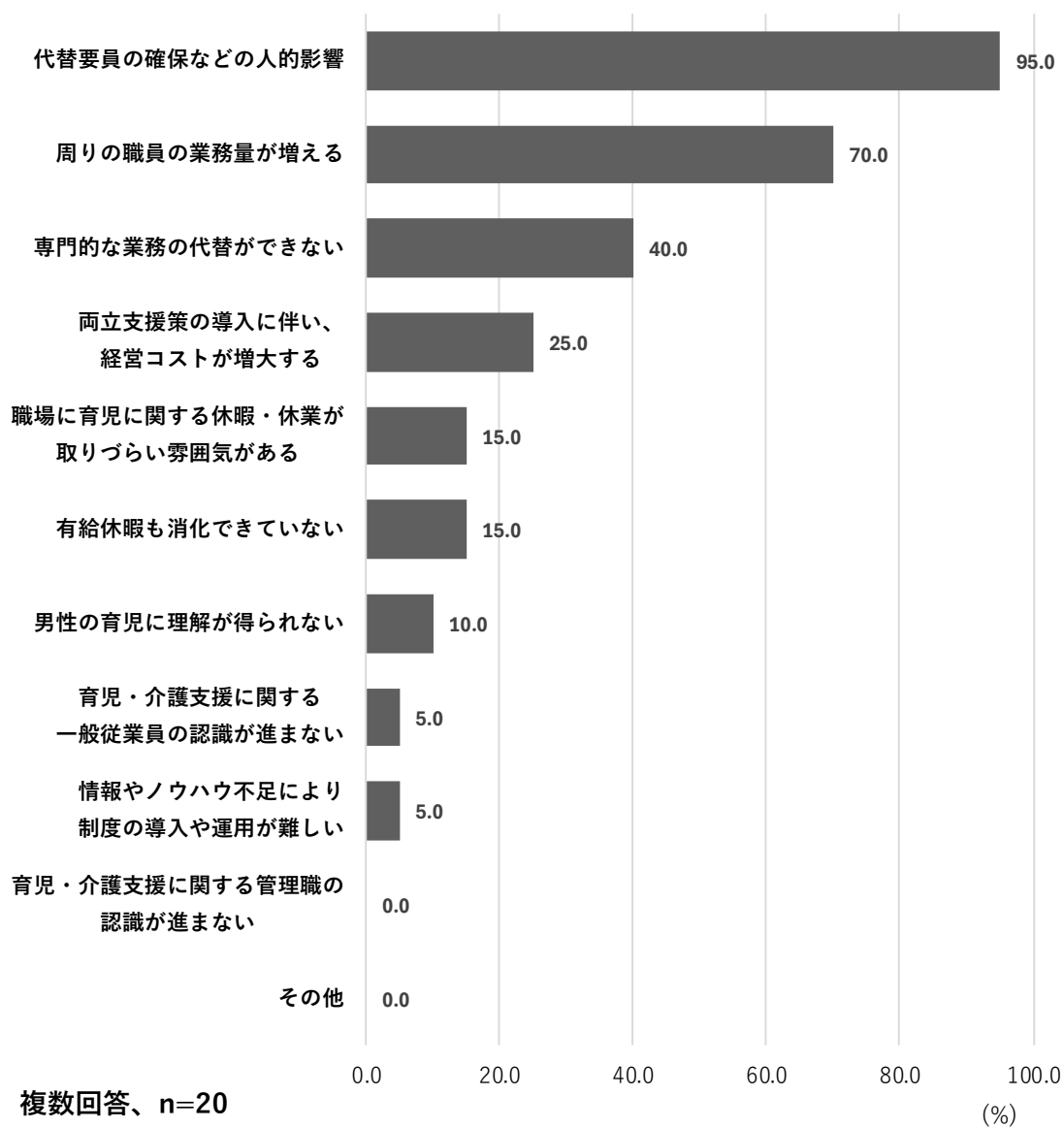


* 棒グラフの項目については「導入済」の回答の多い順に表示

③ 子育て支援策導入時の課題

- ・ 「代替要員の確保などの人的影響」が最多、次いで「周りの職員の業務量が増える」、「専門的な業務の代替ができない」の順

子育て支援策導入時の課題

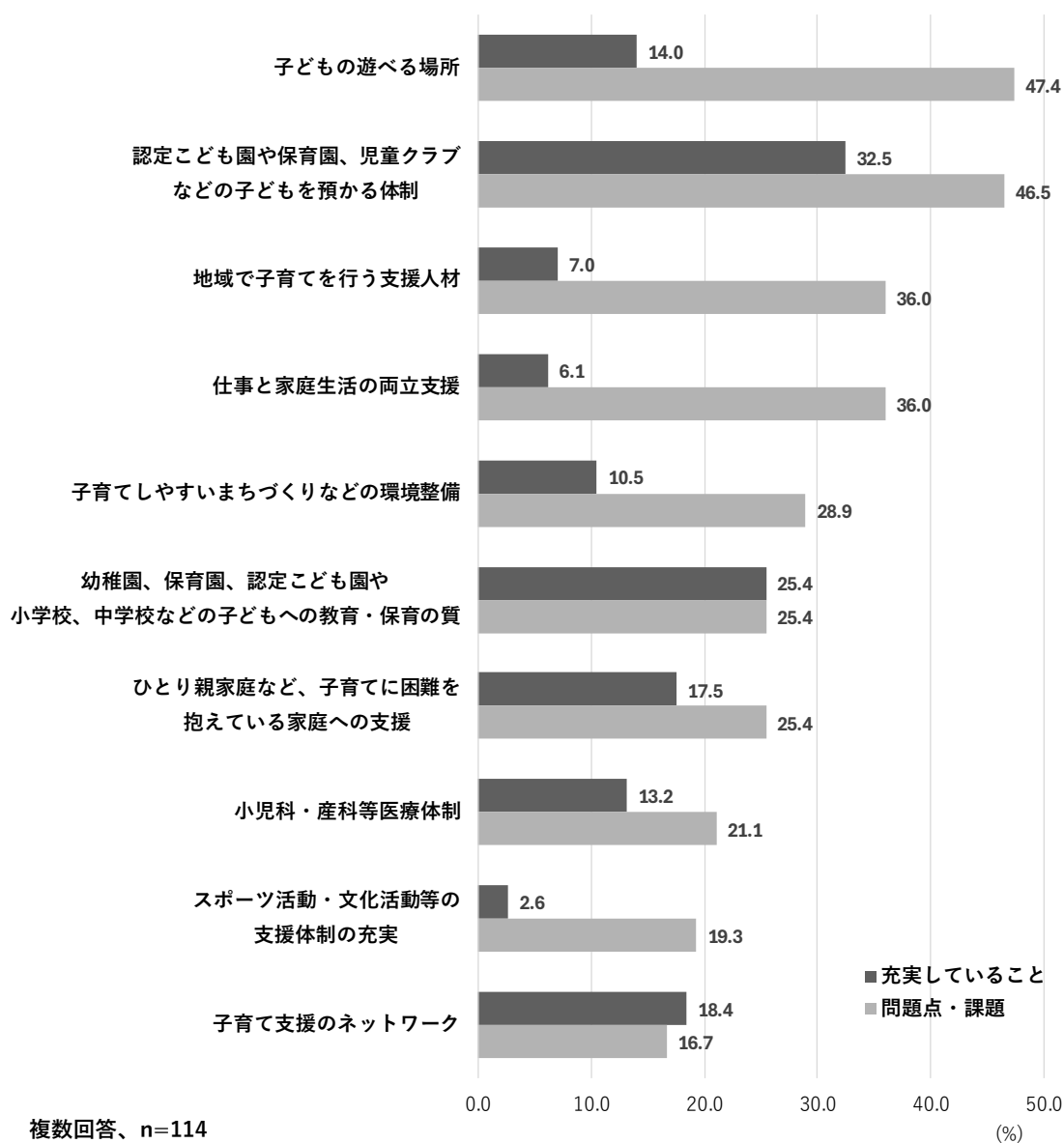


(6) 子育て支援団体

① 市の子育てや子どもが育つ環境について充実していること、問題点・課題

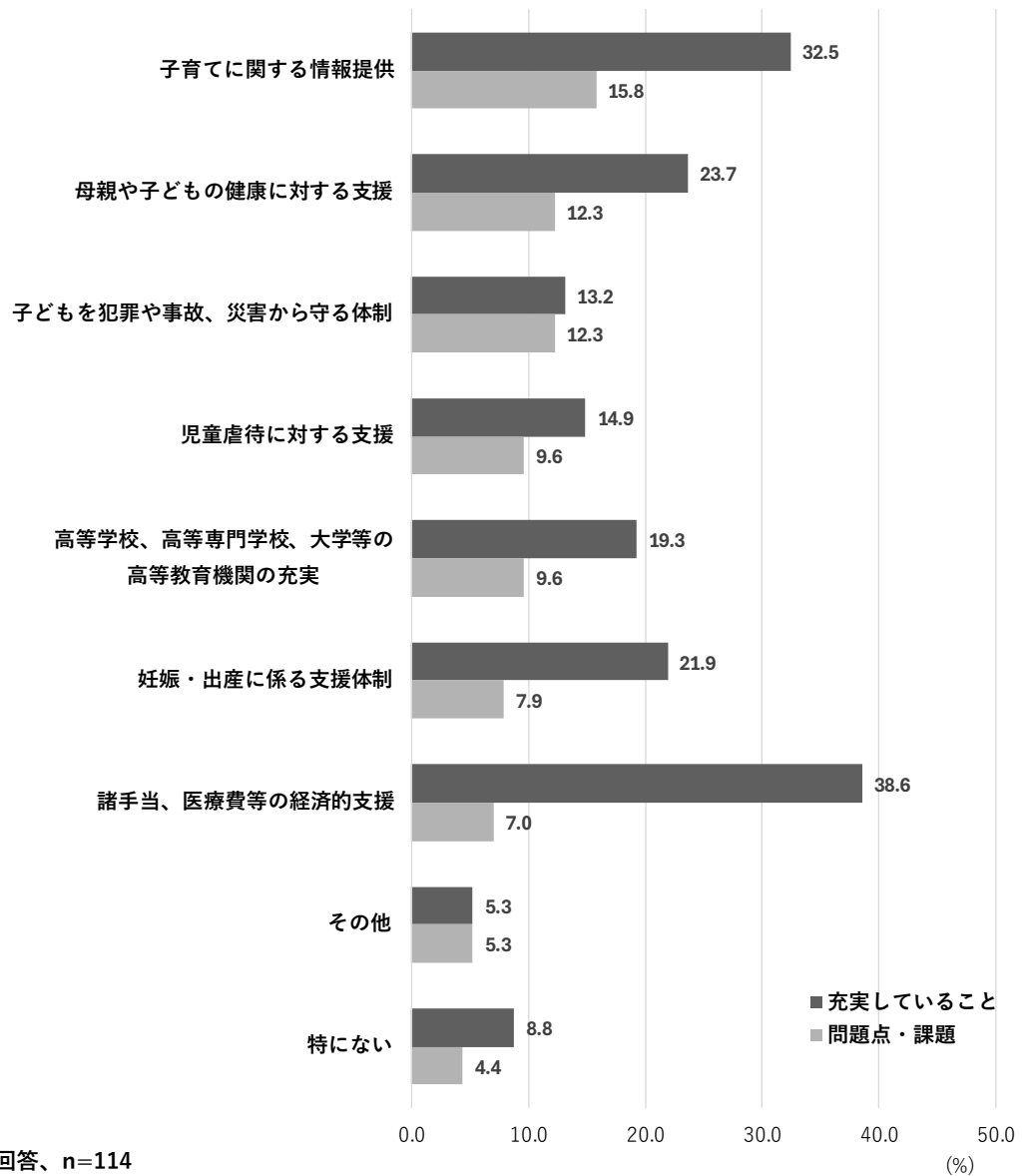
- ・ 充実していることは「諸手当、医療費等の経済的支援」が最多、次いで「認定こども園や保育園、児童クラブなどの子どもを預かる体制」、「子育てに関する情報提供」の順
- ・ 問題点・課題は「子どもの遊べる場所」が最多、次いで「認定こども園や保育園、児童クラブなどの子どもを預かる体制」、「地域で子育てを行う支援人材」と「仕事と家庭生活の両立支援」(同率)の順

市の子育てや子どもが育つ環境について
充実していること、問題点・課題 (その1)



* 棒グラフの項目については「問題点・課題」の回答の多い順に表示
(「その他」「特になし」を除く)

市の子育てや子どもが育つ環境について
 充実していること、問題点・課題（その2）



② 行政に望む支援・施策

- 「子どもの預かり体制や教育環境などの充実」が最多、次いで「子どもの遊べる場所や住居・まちづくりなどの暮らしの環境整備」、「支援を必要としている人を把握するための支援」の順

行政に望む支援・施策

